

NettyLand

<https://www.netty.ne.jp/>



私立中高一貫校の魅力がわかるフリーマガジン

かわら版

2026
10



写真：実践女子学園中学校

特集 大学付属校の魅力

Netty Special Report 実践女子学園中学校

NettyReport

駒込中学校／日本大学豊山中学校／日本大学第三中学校／日本大学藤沢中学校／千葉日本大学第一中学校
立正大学付属立正中学校／芝浦工業大学附属中学校／東洋大学京北中学校／国学院大学久我山中学校
共立女子中学校／東京家政大学附属女子中学校

エリア特集：埼玉北部・西部／西東京エリア

明法中学校／明星Institution中等教育部／武蔵野大学中学校／聖徳学園中学校／東星学園中学校
明治大学付属明治中学校／東京電機大学中学校／桜美林中学校／工学院大学附属中学校
大妻多摩中学校／共立女子第二中学校／晃華学園中学校／白梅学園清修中学校
桐朋中学校／城北埼玉中学校／本庄東高等学校附属中学校／狭山ヶ丘高等学校附属中学校
星野学園中学校／東京農業大学第三高等学校附属中学校



Facebookもチェック
<https://fb.me/NettyLand.ai2010>
X(旧Twitter)もチェック
@NettyLand_ai



実践女子学園中学校

【学校HP】 <https://hs.jissen.ac.jp>

〒150-0011 東京都渋谷区東1-1-11 Tel.03-3409-1771

最寄駅／JRなど「渋谷駅」徒歩8分。メトロ銀座線千代田線

半蔵門線「表参道駅」徒歩12分。

「渋谷駅」から都営バス「国学院大学前」。

学校HP



LINE公式



Instagram公式



湯浅茂雄校長

2028年の新校舎建設でさらに充実 自ら未来を切り拓く ソーシャルアントレプレナーシップ教育

建学の精神「女性が社会を変える、世界を変える」のもと、「実践」そして「ソーシャルアントレプレナーシップ」を重視した教育を推進する実践女子学園。2028年4月の運用開始を目指す新校舎は、「新しい学びの場」として期待が高まります。

中高大連携特集は4ページ、クラブ活動は裏表紙をご覧ください

「新しい学びの場」を創る。 生徒とともに進む新校舎建設

本校では、未来のために自ら社会や世界をより良くしようとするマインドを「ソーシャルアントレプレナーシップ」と定義し、生徒が主体となってアクションを起こす教育を行っています。女性への教育が必要とされていなかった時代に本校を創立した校祖・下田歌子こそが、まさにその先駆けでした。

現在進んでいる新校舎建設（2028年4月運用開始）は、単に建物を新しくするのではなく、本校の教育理念を具現化する「新しい学びの場の建設」です。建設を手掛ける東急建設の設計者の方々と生徒・教員によるワークショップを複数回行い、生徒の「学校をよく

知っているからこそその視点」を設計に反映させてきました。「靴を脱いでくつろげる畳スペース」や「外を感じられるテラススペース」、さらには「校歌の音階を取り入れた外観デザイン」など、生徒たちの熱い思いやアイデアが随所に生かされています。

さらに、渋谷という立地を生かし、100年に一度と言われる再開発の現場を生徒が視察する機会も設けられました。ホテルや施設を案内していただく中で、建築のコンセプトや働く方々の想いに直接触れる体験は、近年増えている理系や建築分野を目指す生徒にとって大きな刺激となっています。

工事中の環境も「プラスの学び」 に変える生徒たちの実践力

生徒のアイデアが形になる場所

さまざまな技術と人が集まる「JJFabo」が、新校舎に登場！

2028年4月に完成する新校舎には、生徒や教員の思いが詰まった、さまざまな施設やスペースができます。その1つが「JJFabo」です。

このスペースの特長の一つ目はさまざまな技術が集まっていること。3Dプリンターをはじめとする高性能な機器を、生徒たちは自由に使うことができます。

もう一つの特長が、多様な人が集う場であること。渋谷という立地を生かし、さまざまな企業に勤める社会人、起業家、学生などが集まります。

今までは「アイデアを出す」ことで終わっていた生徒たちも、このスペースでさまざまな人と対話し、技術を駆使することで「アイデアを実際に形にする」ことができるようになります。

現在の校舎でもすでに取り組みが始まっており、すでに多くの生徒が利用登録を行っています。「JJFabo」からどんなものが形になるのか、楽しみです。





東急建設の設計者から模型解説を受ける生徒たち。ワークショップでアイデアを形に。



工事用の仮囲いを大きなキャンパスに見立て、生徒の手で校内を彩るアート活動。



韓国の協定校とオンラインでつないだ実践環境会議。全校で環境問題の議論を深めた。



近隣の小学校を訪問。「難民に服を届けるプロジェクト」の協力を呼びかけた。

長期間に及ぶ工事はどうしても不便を伴いますが、本校の生徒たちはそれを自らの手でプラスの価値へと変えています。殺風景になりがちな工事用の白い仮囲いを大きなキャンパスに見立て、高校の美術選択者が「We are drawing tomorrow」をテーマにアートを描く「仮囲いアートプロジェクト」を展開。特殊なテープを使い、2028年の完成へ向けてストーリーがつながる作品を制作しており、校内を明るく彩っています。

一足制への移行によって生じた昇降口跡の広いスペースも、生徒自身がアイデアを出し合い、作品展示や交流の場へと生まれ変わらせる「空間創出プロジェクト」が進行中です。山崎製パンとのコラボ商品開発（ランチパックプロジェクト）では、開発だけでなく広報や企画など企業の組織にならった役割で生徒が関わるなど、日常生活のあちこちで「自分たちでやっ

てみよう」と一歩を踏み出す動きが広がっています。

社会や世界とつながり、自走する力を育む環境

本校の学びは校内にとどまりません。新校舎には、モノづくりとデジタルの技術を備え、企業や地域、大学生など多様な「人」と共創できるオープンな拠点空間「Eco」が誕生予定で、慶應義塾大発ベンチャー企業との連携など、すでにプレ運用としての活動も盛り上がりを見せています。

ユネスコスクールとしての自主的な取り組みも活発で、難民に服を届けるプロジェクトなどを継続的に実施しています。また今年6月の「世界環境デー」には、韓国の協定校である徽慶（フイギョン）女子中・高校と全校生徒がオンラインで交流。意識調査の比較を通してプラスチック削減への協調を確認するなど、グローバルな視点

で課題に向き合っています。

さらに、手厚い海外研修サポートに加え、今年度は初の「エストニア・ソーシャルアントレプレナーシップ研修を実施しました。世界有数のICT・教育先進国で現地の大学や政府関係者、起業家や同世代の学生と深く交流し、「社会や世界のために自分は何ができるか」を自問自答する貴重な経験となっています。

本校の生徒は協働力や発信力、そして何事にも真摯に取り組む姿勢に大変長けています。世界で活躍する先輩や果敢に挑戦する同輩の姿に刺激を受け、「次は私もやってみよう」という自立的な思考と前向きな連鎖が生まれています。多様な大人や世界とつながることを受け身から脱却し、自らのアイデアを形にして社会へ大きく羽ばたいていけるよう、これからも温かく後押ししてまいります。

で課題に向き合っています。

さらに、手厚い海外研修サポートに加え、今年度は初の「エストニア・ソーシャルアントレプレナーシップ研修を実施しました。世界有数のICT・教育先進国で現地の大学や政府関係者、起業家や同世代の学生と深く交流し、「社会や世界のために自分は何ができるか」を自問自答する貴重な経験となっています。

山崎製パンとの共同開発 実践女子オリジナルランチパック

山崎製パン株式会社との共同開発による「実践女子オリジナルランチパック」。2023年度から続くこのプロジェクトも、今年で4年目を迎えました。

今年度も開発チームは、山崎製パン武蔵野工場を訪れ、パンの製造工程や品質へのこだわり、おいしさを生み出す工夫について学びました。さらに毎週のように、山崎製パンやJJF（父親の会）の皆さんと会議を重ね、商品開発だけでなく、マーケティングや商品の魅力を伝える方法についても学びながら、アイデアを形にしていきました。また、発足2年目となる広報チームもSNS発信やPR活動に一丸となって取り組んでいます。

そして完成した第4弾は、白玉風団子とあんマーガリンをサンドした「白玉のをとめ」。その名には、生徒が内面を磨き、清く美しく輝いてほしいという学園の願いが込められています。実践女子学園らしさを大切にしながら、生徒たちが思いを込めて開発した一品です。

商品は「ときわ祭」で先行販売の後、10月からは関東エリアの一部スーパーなどでも一般販売されます。ぜひご賞味ください！



実践女子学園 中高大連携特集

大学生とともに本物のビジネスに挑戦！ 実践女子の中高大連携が育む課題解決力

実践女子学園中高では、併設大学である実践女子大との連携が大きく進んでいます。その一つが、高大連携プログラム「Jミッション」です。今回のプログラム、「プロデュース&マネージメントプランを考案せよ」（全4回）には、実践女子の高校生4名が大学生とともに参加。講義には、エンタメ業界の最前線で活躍する現役ディレクターやプロのキャリア教育講師も登壇し、実践的な指導が行わ

れました。
3回目となるこの日は、プロデュース予定の女性アーティストをどのようにつ話題化・ヒットさせていくかについて、これまでに重ねてきた議論を総括し、班ごとに全体の前でプレゼンテーションしました。生徒たちはしっかりと準備した資料を手に堂々と発表。全員が自分の言葉で発言する姿が印象的でした。大学生の先輩も優しくサポートしながら見守り、学年を越え

た温かい関係が育まれています。
講義後、講師からは「回を重ねるごとに驚くほど思考力や表現力が成長している」、現役ディレクターからも「私たちにとても大きな刺激と学びになる貴重な機会」と高い評価が寄せられました。
社会課題やビジネスに挑むこの体験は、生徒たちにとって将来のキャリアを描く上でかけがえのない貴重なステップとなっています。



高大連携に参加した生徒の感想



(N.Aさん)



(H.Yさん)



講座に参加した高2、高3の4名

内部進学があるからやりたいことに全力を注げた！

軽音楽部で同じバンドを組んでいるNさんに誘ってもらったのが参加のきっかけです。私は人見知りなので最初はすごく緊張して恥ずかしかったのですが、回を重ねるうちに場の雰囲気や大学生の先輩方との話し合いにも徐々に慣れ、自分の意見を伝えられるようになりました。プロの視点から新人歌手の方のプロデュースやPR施策を考える経験はとても新鮮で、大好きな音楽を別の角度から深く知る貴重な機会になりました。

私は実践女子大学への内部進学制度を選択したので、高3の今でも受験勉強に縛られることなく、こうして一番やりたい活動に全力を注ぐことができます。大学進学後も、このプログラムで得た学びや挑戦する姿勢を生かしていきたいです。
(H.Yさん/高3)

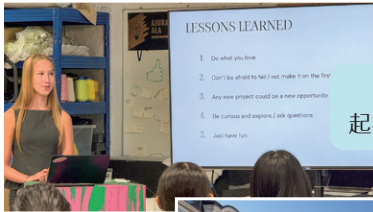
好きな音楽のために自ら応募しました！

夏休みに「Google Classroom」で届いたお知らせを見たのが参加のきっかけです。私は軽音楽部でバンドのリードギターを担当するなど音楽が大好き。「大学に入っても今のバンドを続けたい！ そのためにもSNSでの発信方法やマーケティングを学びたい」と考えました。音楽業界の現場で活躍するプロの方々からSNSでの宣伝手法やブランディングを学ぶことができ、プレゼンテーションまでやり遂げられたことは大きな自信になりました。

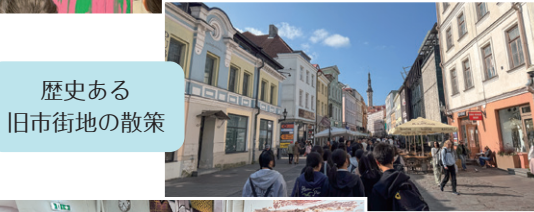
本校は内部進学の枠を保持したまま他大学を受験できるため、進路への安心感を持って挑戦できたのもよかったです。この経験で培った発信力や思考力を、将来の夢に向けて存分に発揮したいです。
(N.Aさん/高3)



女性副市長
2人との対話



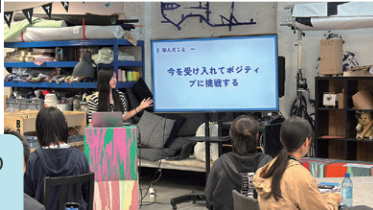
同世代の
起業家レクチャー



歴史ある
旧市街地の散策



チョコレート
作り体験



生徒1人ずつの
最終プレゼン

深化する海外大学との連携 初のエストニア海外研修を実施 — ソーシャルアントレプレナーシップを学ぶ10日間

実践女子学園では「未来のために自ら社会や世界をより良くしようとする」人を育てることを目指し、ソーシャルアントレプレナーシップ教育を進めています。その実現のため、教育・ICT・スタートアップ支援などの先進国であるエストニアの企業や大学と基本合意書を締結しました。そして2026年に、初めて中高生対象のエストニア研修を実施しました。



基本合意書を締結したソーシャルアントレプレナーシップ応用科学大学にて

充実した10日間の研修内容

研修の1つの目玉は、様々な立場の方との交流です。2人の副市長・大学の学長・政府関係者・企業を立ち上げた学生・40代で建設業界から転身し自分のお店をつくったジョコラティエなど、お話を聞いた方はすべて女性。生徒たちのロールモデルとなりました。また、大学では、ソーシャルアントレプレナーシップについての講義やワークショップを受けました。



芝浦工業大学との中高大によるアントレプレナーシップ教育プログラム「SBMC Junior」。中高生が社会や身近な課題に向き合い、新たな価値を生み出す力を育む取り組みです。

8月24日に行われたワークショップでは、専門の講師をお迎えし、ビジネスの仕組みを可視化するフレームワーク「ビジネスモデルキャンバス」を用いて、アイデアを形にする手法を学びました。「バイタルウォッチ」や「わけあり農作物」などをテーマに学年の垣根を越えて熱心に意見を出し合い、最後にはその成果を発表しました。

今年度も秋に芝浦工業大学で開催される「SBMC Junior ビジネスアイデア発表・交流会」に出場しながら自ら課題を発見し、社会に向けて発信する実践的な学びを通して、生徒たちの興味や可能性を広げています。



芝浦工業大学と学ぶ アントレプレナーシップ

Feature

12 大学付属校の魅力

Netty Special Report

2 4 56 実践女子学園中学校

Netty Report

- 11 駒込中学校
- 15 日本大学第三中学校
- 17 千葉日本大学第一中学校
- 19 芝浦工業大学附属中学校
- 21 国学院大学久我山中学校
- 23 東京家政大学附属女子中学校
- 14 日本大学豊山中学校
- 16 日本大学藤沢中学校
- 18 立正大学付属立正中学校
- 20 東洋大学京北中学校
- 22 共立女子中学校

Event Feature

24 埼玉北部・西部／西東京エリア

- 26 明法中学校
- 28 武蔵野大学中学校
- 31 東星学園中学校
- 33 東京電機大学中学校
- 35 工学院大学附属中学校
- 37 共立女子第二中学校
- 39 白梅学園清修中学校
- 41 城北埼玉中学校
- 44 狭山ヶ丘高等学校附属中学校
- 46 東京農業大学第三高等学校附属中学校
- 27 明星Institution中等教育部
- 30 聖徳学園中学校
- 32 明治大学付属明治中学校
- 34 桜美林中学校
- 36 大妻多摩中学校
- 38 晃華学園中学校
- 40 桐朋中学校
- 42 本庄東高等学校附属中学校
- 45 星野学園中学校

Regulars

8 Netty Map 47 参加校ニュース



【表紙の写真】 実践女子学園中学校

キャンパスは渋谷駅から徒歩10分、表参道駅から徒歩12分。渋谷にありながらも緑が多い、閑静な文教地区に立地。2万5000㎡という広い敷地の中には、4棟の校舎と3つの多目的体育施設を有する体育館、人工芝のグラウンド等があります。この度校舎の1つ（写真の左）の建て替えが決定し、2028年4月の完成に向け、新校舎建設に生徒の意見を取り入れるワークショップや渋谷再開発の現場を見学するツアーなどを実施しています。表紙の写真は満開の桜並木を笑顔で歩く生徒たち。発展する渋谷の街とともに、学校も進化を続けています。

NettyLand SNS 公式アカウント情報発信中!!

もっと知りたい! 私学の魅力! 学校情報サイト

NettyLand

ーネッティランドー



LINE



Instagram

学校の最新情報や動画をSNSから簡単にチェック!

LINE 公式アカウント

@373qjbml

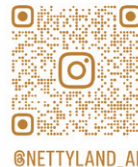
二次元コードかID検索で友だち登録!



Instagram 公式アカウント

@nettyland_ai

二次元コードかID検索で友だち登録!



NETTYLAND_AI



- 佐久長聖 (長野県佐久市)
- 松本秀峰 (長野県松本市)
- 静岡聖光学院 (静岡県静岡市)
- ★ 不二聖心女子学院 (静岡県裾野市)
- 加藤学園院秀 (静岡県沼津市)
- 日本大三島 (静岡県三島市)
- 海陽 (愛知県蒲郡市)
- 愛光 (愛媛県松山市)
- 東洋大附属姫路 (兵庫県姫路市)
- 早稲田佐賀 (佐賀県唐津市)
- 東福岡自彊館 (福岡県福岡市)
- ★ 福岡雙葉 (福岡県福岡市)
- 沖縄尚学 (沖縄県那覇市)

凡 例： ■ 男子校 ★ 女子校
● 共 学 校 ▲ 男女別学校

学校名は一部省略して紹介しています。

※ 1 ● 吉祥寺湧水 2027年4月より「藤村女子」より校名変更、共学化

Netty Map

首都圏ネッティランド参加校 案内路線図



もっと知りたい！私学の魅力！学校情報サイト

NettyLand

ーネッティランドー

<https://www.netty.ne.jp/>



New!

NettyLandコンテンツ

『もう悩まない！』

受験親子の“最適”ごはん

～迷いを自信に変える、判断コストゼロの12ヶ月～

3つのポイント

- 1:「脳・心・体」を支える食習慣の
いろはがわかる！
- 2:これだけは守る！「判断軸」を作って
判断コストをカット！
- 3:「これさえあれば大丈夫！」
という食材でつくった
レシピも紹介！



毎月第3金曜日に更新！
詳しくは二次元コードから
アクセスしてね！



料理研究家
尾田衣子先生



ネッティランドでは、学校の様々な情報を見ることができます。学校の説明会情報はもちろん、『学校からのお知らせ』ではリアルタイムの学校情報を、『私学探検隊』では生徒や先生インタビューなどを通し、なかなか見ることでできない学校の中身を紹介しています。気になる学校をチェックしてみてください！



▶ 主なコンテンツ紹介

学校選び

Nettyオリジナルの検索項目で気になる学校を絞り込み。学校基本情報ページで気になった学校情報をじっくりチェック。

私学探検隊

Netty取材班が、学校の魅力をお伝えする取材レポート、「私学探検隊」を読んで学校生活の様子をチェック。

学校からのお知らせ

気になった学校を「お気に入り」に追加。さらに無償サービスの「Myページ」に登録しておけば、お気に入りの学校情報がメールで届きます。

説明会・イベント情報

日程が重なることの多い説明会情報を「説明会・イベント情報」で効率よく確認。



感謝の心と自立を育む 駒込中学校の「食育」仏教精神と体験行事で深める、命への学び

共学校

駒込中学校

[学校HP] <https://www.komagome.ed.jp>

〒113-0022 東京都文京区千駄木5-6-25 Tel.03-3828-4141

最寄駅／メトロ南北線「本駒込駅」徒歩5分。メトロ千代田線「千駄木駅」・都営三田線「白山駅」徒歩7分。
JRなど「池袋駅」から都営バス「駒込千駄木町」。



Instagram



食前観と食後観という短いお経を唱え、食材や作ってくれた人、命への感謝を育みます。

創立340年を超える歴史があり、最澄の「二隅を照らす」「忘己利他（自分のことを少し忘れて他人の利益になる行動をする）」を教育理念に豊かな人間性を育む同校。仏教的情操教育の軸として、温かく栄養豊富な「完全給食制」をベースとした食育プログラムを展開しています。「心と体は密接に関係している」という考えのもと提供されるメニューは生徒や保護者に好評で、アレルギーへの代替食対応も万全です。

食育は校外学習とも連動しており、中1の「林間学校」で農村体験を経た中2では、春の「田植え・玉ねぎ収穫」と秋の「日光山輪王寺での1泊2日の修行体験」での「黙食」を通して食への感謝を深めます。

多くの人々に支えられていると気づくことが、誰かのため・社会のために主体的に行動できる心豊かな成長へとつながっているのです。

普段は都会で泥に触れる機会がないので、田んぼの感触はとても新鮮で感動的でした。泥に足を取られて大変な場面もありましたが、クラスの友達と声をかけ合ったり助け合ったりしながら一列で苗を植えていき、やり遂げたときは大きな達成感がありました。日替わりドリンクが出る給食も含めて毎日が楽しいので、受験生のみならずもぜひこの学校の魅力を体験してほしいです！

(中学2年T.Aさん)

田植えや玉ねぎ収穫を通し、普段食べるお米や野菜がどれだけ大変な工程で作られているかを知りました。田植え体験はほんの一部なのにすごく腰が痛くなり、「食事をいただけるのは当たり前じゃないんだ」と実感。大好きなカレーを家で作る時、持ち帰った玉ねぎを入れてもらったのですが、収穫までの大変さを知って食べるとよりおいしく感じました。今では家での皿洗いなど、自発的な行動を心がけています。

(中学2年N.Tさん)

農業体験プログラム



農家の方に教わりながら一列に並んで苗を植え付け。玉ねぎの収穫体験も。



生徒にインタビュー



お話を聞いた中学2年N.Tさん(右)とT.Aさん(左)

● INFORMATION ●

■ 学校説明会

※要予約

11月4日(水) 18:00~19:00

11月14日(土) 14:00~15:30

過去問解説 私立型(適性検査型の内容含む)

12月20日(日) 10:00~11:30/14:00~15:30

午前:過去問体験&解説(私立型)

午後:過去問体験&解説

(選択)適性検査型/プログラミング入試体験

1月17日(日) 10:00~11:30

オンライン配信あり

合格力UP 入試トライアル

日光山研修



坐禅や写経などの体験を通して精神を統一し、自分の内面を見つめます。食事は黙食で残さず食べる規則があり、沢庵とお茶でお水をきれいにしていただきます。非日常の修行体験を通じて、大きな達成感を味わえます。

大学付属校の魅力

余白が強い

ゆとりと充実が両立する大学付属校の6年間



大学付属校（以下付属校）の内部進学率はさまざま（左ページ表参照）で、純付属校、半付属半進学校、進学校ととらえるのが一般的です。各校の教育内容に目を向けると、分類を超えて個性豊かな魅力があります。

付属校から大学への推薦は約束されているのでしょうか？

大学は、付属校生がいずれ大学の核となることを期待します。そのため、内部進学には、学業成績、人物評価、外国語資格試験のスコアなどの推薦条件や学部ごとの推薦枠を設けています。また、付属校生対象のテストを行う大学もあります（日本大学「日大付属生基礎学力到達度テスト」、東海大学「学園基礎学力定着度試験」、法政大学「基礎的思考力確認テスト」）。

だからと言って勉強づけになるということではなく、部活動や課外活動で好きなことに熱中できる余白も、付属校の魅力。また、探究する時間や指導を仰いだりする機会を得やすいと言えます。★立教女学院のように、推薦条件に

卒業論文の提出と認定を求める場合、受験勉強とは異なる形で高等教育へと橋渡しされるでしょう。

大学の研究室や学生との交流はありますか？

付属校は、中高生のうちから大学の最先端の知見に触れ、施設を利用する機会にも恵まれています。

●東京農業大学第一には稲作や発酵食品作り体験、●東京電機大学中高や●芝浦工業大学附属中高には大学による出張講義やものづくり体験講座があり、好きな分野への関心がどんどん深まっています。

●日本大学藤沢は、小中高大が揃う湘南キャンパスにあり、実習や行事で交流。生物資源科学部の施設も利用できます。

★実践女子学園では、特別講座で大学教員によるワークショップや

れる制度です。●玉川学園にも、同様の制度があります。

他大学進学を考える場合、フォロワーはありますか？

★日本大学豊山女子のA特進クラス、理数Sクラスのような他大学進学クラスやコースの設置、進学校の態勢をとる学校も少なくありません。

他大学を受験する場合、内部進学の推薦権を放棄するのが一般的ですが、★共立女子、★共立女子第二の「併設高校特別推薦制度」のように、内部進学の推薦権を保持したまま他大学受験を認める学校もあります。

●明治大学付属明治は、国公立大学及び省庁管轄の7つの大学校、★日本女子大学附属は国公立大学および各省庁大学校、日本女子大学にない指定8学部の受験は可としています。

中高大連携がとて増えています。付属校になることで、どのように違うのですか？

中高大連携協定は、中高生の学びの視野を広げ意欲を高めるプログラムを実施し、中高と大学双方の教育を活性化することを目指しています。芝浦工業大学が工学系女子の人材育成を企図して★山脇学園をはじめとする女子校など、積極的に連携しているのは目を惹きます。立教大学は、キリスト教学校教育同盟加盟校を対象に、キ

学部・学科の新設、再編にも注目しよう

古いイメージや先入観から離れて、大学の学部・学科の新設、再編を見ていくと、今の大学や中高の学び、ひいては子どもたちの未来を考えるヒントになります。

日本女子大学建築・デザイン学部（23年）・人間科学部（28年）、共立女子大学建築デザイン学部（24年）・児童学部（26年）、立教大学環境学部（26年）、東洋大学環境イノベーション学部（27年）、大妻女子大学データサイエンス学部（25年）・人間共生学部（26年）、青山学院大学統計データサイエンス学環（27年）、明星大学データサイエンス学環（23年）、昭和女子大学総合情報学部（26年）、成蹊大学国際共創学部（26年）など、スピードを伴った改革が続いています。（ ）内は開設年度（一部予定）。名称は仮称を含む。

学環：異なる学問分野を環のように横断して学ぶ、大学の新しい教育・研究組織

本号では、付属校の具体的な取り組みをご紹介します。ぜひご覧ください。

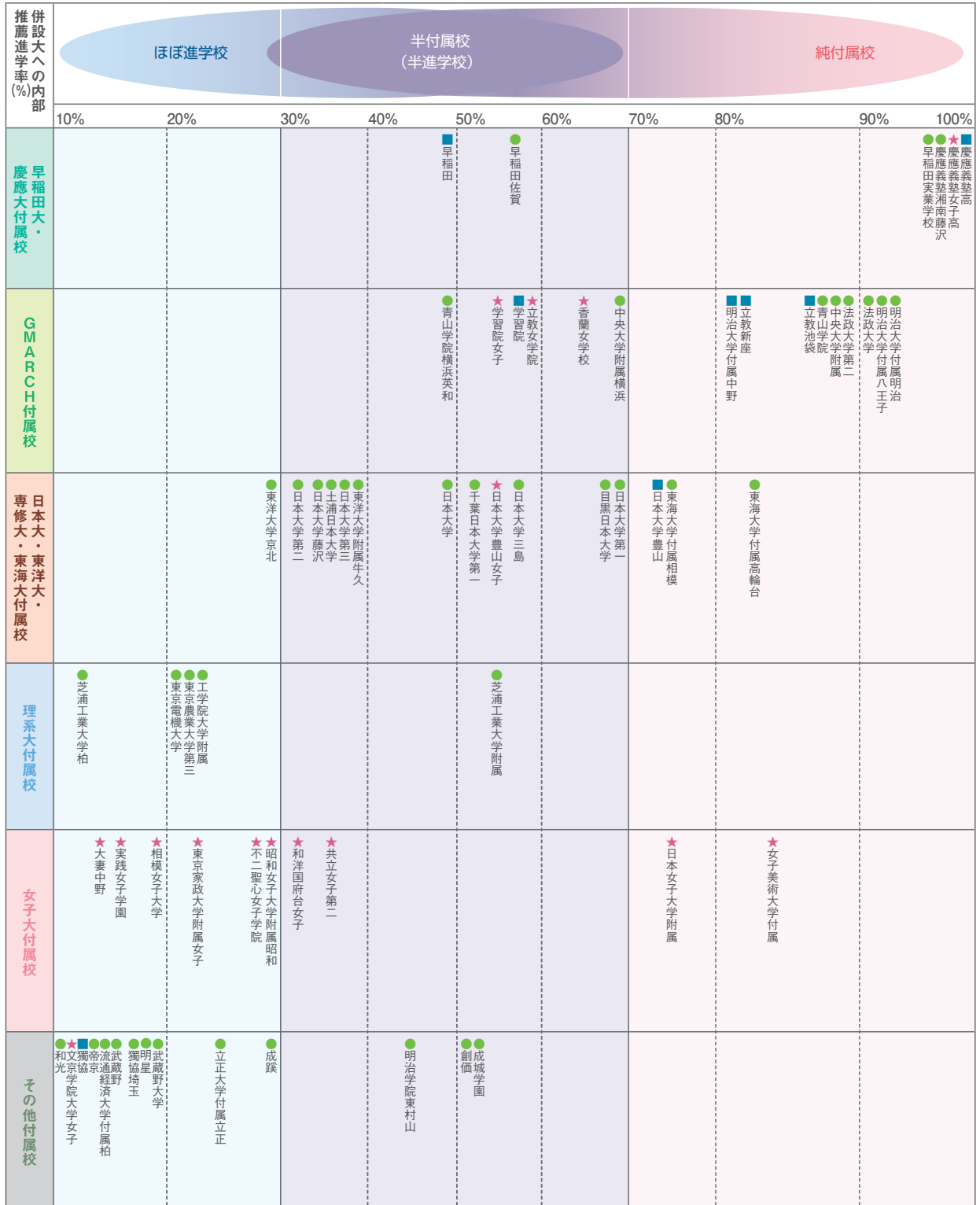
※山脇学園、佐藤栄学園、実践女子学園、昭和女子大学附属昭和、大妻、江戸川女子、恵泉学園、晃華学園、鎌倉女学院、大妻中野、国府台女子学院、品川女子学院、共立女子、光塩女子学院（2026年4月現在）

付属校の 他大進学力

付属校ながらも、進学校的な指導力と進路の広がりを持つ私学に注目！

大学付属・系列の私立中高一貫校を選ぶときには、いわゆる「純付属校」と「半付属校(=半進学校)」の違いを予め知っておきましょう。校名に大学名がついていても、多くの大学付属・系列校が「(半)進学校」であることに注目してください。

2025年春 併設大学への内部推薦進学率マップ(抜粋、判明分のみ)





内部進学も、他大学への挑戦も。多様な選択肢から選べる。

男子校

日本大学豊山中学校

[学校HP] <https://www.buzan.hs.nihon-u.ac.jp/>

〒112-0012 東京都文京区大塚5-40-10 Tel.03-3943-2161

最寄駅/メトロ有楽町線「護国寺駅」徒歩1分。

日本大学への3つの推薦

基礎学力選抜

日本大学の全付属高校生が受験する基礎学力到達度テスト(全3回)の成績などによって選抜。

付属特別選抜

高校3年間の校内での成績をもとに、各学部のアドミッション・ポリシーに基づいて示される基準を満たした者が選抜。(一部学部のみ)

国公立併願方式

基礎学力到達度テストの成績により、日本大学への推薦権を保持したまま国公立大学にチャレンジできる。(一部学部のみ)

2025年度
卒業生

日本大学進学率

69.6%

他大学進学率

23.3%

複数の選択肢から大学進学を考える
日大豊山は日本大学の付属校として内部進学する生徒はもとより、指定校推薦や一般受験で他大学を目指す生徒もあり、多様な選択肢から進路を選べます。
日大への内部進学は左にある表のように3つの方法のいずれかで推薦を勝ち取ることができます。また、日大医歯薬系学部や国公立・難関私立大学への進学を目指す「特進コース(中3)」では、外部受験を視野に入れた授業や指導が行われおり、上智大・東京理科大・学習院大など多数の指定校推薦枠もあります。



演劇部と生徒会の活動を両立させてきた櫻井さん(左)

大学付属という受験がないぶん楽だと思われがちですが、定期テストに加えて様々なテストもあるので、とにかく
大学付属という受験がないぶん楽だと思われがちですが、定期テストに加えて様々なテストもあるので、とにかく
大学付属という受験がないぶん楽だと思われがちですが、定期テストに加えて様々なテストもあるので、とにかく

日大志望



櫻井 拓大さん(高3)

部活と両立して内部進学を

僕は高校から日大豊山に入学したのですが、大学付属で日大への進学率が高いこと、男子校のどんな生徒でも居場所が見つけられそうな大らかな雰囲気という2つの魅力を感じて志望しました。

もともと日大への内部進学を考えていて、高1の夏のオープンキャンパスがきっかけで日大理工学部に興味を持つように。豊山の先生たちは大学の学部にも詳しくて、いろいろ相談にのってもらえるのが心強いですね。最終的に今は日大理工学部応用情報工学科を志望しています。

指定校推薦で新しい環境に

中学受験をして日大豊山に入学し、中3から特進クラスに入りました。特進クラスでは、他大学受験の話や先生から聞かされることも多く、いろいろな大学のオープンキャンパスにも足を運ぶうちに、他大学受験をしようと決めました。そのまま日大に進むのもいいのですが、全然違う新しい場所でも挑戦するのも面白そうだなと思っています。

他大学受験では、指定校推薦を狙っています。日々の成績や先生との信頼関係の積み

他大志望



中村 翔さん(高3)

く日々の積み重ねが重要になってきます。また、一発勝負の一般入試に比べると、自分には内部推薦を目指すスタイルが合っている気がしますね。塾には通わず、演劇部の活動と両立しながら、自分で目標を設定して勉強中。高3・9月の最後のテストで納得のいく結果を出して、志望学部合格を目指したいです。

● INFORMATION ●

■ 入試説明会 ※要予約

10月31日(土)、12月12日(土)
10:00~12:00

■ 豊山祭

10月24日(土) 10:00~16:00
25日(日) 9:00~16:00

■ 授業参観Day・ミニ説明会 ※要予約

11月21日(土) 8:30~12:30

※詳細は学校HP

重ねが評価されるほうが、緊張しやすい自分には向いているというのがありますね。
僕はデイズニールランドやイベントが大好きなんです。豊山でも中2から豊山祭に積極的に関わってききました。高2では豊山祭の実行委員長として、イベント運営の面白さややりがいとことん味わうことができました。大学では経済や地域関連のことを学んで、将来は何らかのかたちでイベントにかかわるような仕事に就くのが目標です。



豊山祭実行委員長としてイベントを取り仕切る中村さん



日大と他大の併願も。さらに高みを目指せる多様な進路選択

共学校

日本大学第三中学校

【学校HP】 <https://www.nichidai3.ed.jp>

〒194-0203 東京都町田市国師町11-2375 Tel.042-789-5535

最寄駅／J R横浜線・小田急小田原線「町田駅」からバス「日大三高入口」「日大三高東」ほか。登下校時、京王線など「多摩センター駅」、「町田駅」、J R「淵野辺駅」から直行・急行バスあり。



学校HP



X

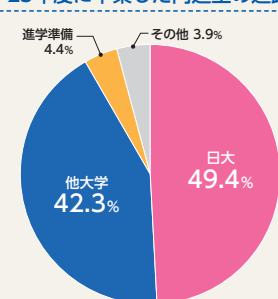


Instagram



LINE

25年度に卒業した内進生の進路



25年度 指定校推薦枠の例

- 東京都立大学 ●青山学院大学
- 法政大学 ●東京理科大学 ●立教大学
- 学習院大学 ●明治大学 ●中央大学



高校1・2年生の探究発表会の様子。外部コンテストへの参加も積極的で、自由すぎる研究EXPO2025では金賞と佳作を受賞しました。



日大の先生による大学説明会をきっかけに、新たな分野への興味を示す生徒も。

日本大学（以下、日大）の付属校でありながら、以前から他大学への進路実績が高い日本大学第三中学校。25年度も、中学からの内進生が東京科学大学や名古屋大学、早稲田大学などに現役で合格しました。

これまでも、日大への推薦を保有したまま国公立大学を受験できる制度がありました。が、今年度からは、一定の基準を満たせば日大への推薦を維持しながら私立大学も併願できる制度がスタート。「推薦があるなら、他の私立大に挑戦してみようという生徒は増えると思います。条件をクリアできる生徒にとっては、安心してもう一段上の大学にチャレンジできるようになります」と、高校教頭の福家公次先生。付属校としての安心感を土台に、高い目標へ挑戦できる環境が整っています。

先輩の姿が育む挑戦心と先生方が支える進路実現

挑戦への意識を育んでいるのが、先輩たちの存在です。学習環境が整っている同校では、自習に励む生徒の姿が日常的に見られます。「夏休みも午前中にクラブがあれば午後も学校に残って勉強する。引退後も朝から受験勉強に励む様子を後輩は常に見ています。そのような姿がロールモデルになっていくようです」（福家先生）。クラブと勉強を両立しながら志望校を目指す先輩の姿は、後輩にとって身近な目標となり、「自分も頑張ろう」という気持ちを自然に引き出していることがわかります。こうした日々の積み重ねが、中学段階から高い目標を持ち、努力する風土をつくっています。

先生方も、生徒一人ひとりの進路実現を支えています。学年団には持ち上がり前の先生が多く、生徒の個性や成長を理解した上で、その時々に必要な助言を行います。「学年会議でも生徒の情報を共有しています。担任だけでなく、多くの教員が生徒に関わっていけることが、本校の強みです」と広報部の榎本俊介先生。

多彩な経験から進路を描く

進路について考える機会も中学から用意されており、中学2年では業種を知るガイダンス、中学3年では、さまざまな分野の第一線で活躍する人の話を聞くことで、新たな興味や将来の可能性と出会います。高校では付属校であるメリットをいかし、日大の先生から学部ごとの特徴や専門的な学びについて直接話を聞く大学説明会を実施。大学での具体的な学びを知ること

生徒は興味や関心を広げ、進路を具体的に描いていきます。さらに、総合型選抜にもつながる探究学習も充実。高校2年では全員が個人探究に取り組みほか、追究したい生徒に向けた4つのゼミも展開しています。昨年は、防災ゼミが町田市防災コンテストで最優秀賞を受賞するなど、地域と関わる活動にも取り組んでいます。

合格の先を見据えた教育

「大学進学は生徒にとって大きな岐路になりますから、我々も全力でサポートしていきます。ただ、大学合格を中高のゴールにするのではなく、学んだことや経験をその先の生き方や社会でいかに活かすまで見据えて、生徒の成長を支えることを大切にしています」と福家先生は最後に話してくれました。

● INFORMATION ●

■学校説明会 ※要予約
10月31日(土)
11月21日(土)
1月9日(土)
各日13:45~15:00

■校内見学(予約不要)
月~金曜15:30~18:00、
土曜13:00~18:00、
日・祝8:00~18:00に
可能。車での来校も可。

※変更の可能性ありますので、学校HPをご確認ください。



「たくさんの個性が集まった、一人ひとりが輝ける学校です」

共学校

日本大学藤沢中学校

[学校HP] <https://www.fujisawa.hs.nihon-u.ac.jp>

〒252-0885 神奈川県藤沢市亀井野1866 Tel.0466-81-0125

最寄駅/小田急江ノ島線「六会日大前駅」徒歩8分。



今回、取材に答えてくれたNF LINKのメンバー。3人のお気に入りスポット、スチューデントラウンジで撮影。

日本大学藤沢高等学校・藤沢中学校では、今年3月、学校の活動や魅力を受験生や保護者の方に発信する広報委員のメンバーを募集しました。「初年度にどのくらいの生徒が集まってくれるのだろうか」と未知のスタートでしたが、中高合わせて38人もの生徒が立候補してくれました(担当松尾洪平先生)。今回は、現在中心となって活動している高2のFくん、Yさん、Sさんの3人に集まっていたいただき、活動内容や活動を通じて感じたことなどを聞いてみました。活動開始当初は「広報委員」だった名称を、「NF LINK

♪日藤の魅力伝えたい！
中高38人の有志が集結

NF LINKの主な活動は、年に数回開催される学校説明会や見学会で、学校の施設を案内しながら、来校者の質問に答えること。自然に囲まれたキャンパス(Sさんおすすめ)、広大なグラウンド(Fくんおすすめ)、校舎のあちこちに配置されているコモンスペース(Yさんおすすめ)など、それぞれにお気に入り

K」に変えたのは6月のこと。メンバーそれぞれがアイデアを出し合い、最終的に決まったのが、Fくんが提案した「NF LINK」。「NFは日大藤沢、LINKは『つなぐ』という意味です。日大藤沢からさまざまな人・場所へつながりを広げていく。そんな思いを込めて名付けました」(Fくん)。



Sさんおすすめの桜並木。4月に新入生を迎える頃、満開に。



ランチタイムは好きな場所で過ごせます(Yさんおすすめ)。

NF LINKが活動するようになってから、「生徒さんたちから実際の学校の様子が聞けて良かった」「一生懸命に説明している姿を見て、

のスポットがある3人。3人が「日大藤沢に行きたい!」と思った最初のきっかけも、この恵まれた学びの環境だったそうです。でも、実際日藤生になって感じているのは、「施設の充実ぶりだけでなく、さまざまな個性を持った生徒が集まるユニークな学校」だということ。「いろいろなタイプの人がいるので、自分と気の合う友達絶対に見つかると思います」(Yさん)。そんな同校の魅力を伝えるのが、NF LINKの役割です。

広報活動を通じて
学校がもっと好きになった

本当にいい学校なんだと、生徒さんの思いが伝わってきた」などの声が上がリ、来校者からも好評のようです。また、生徒たちも、「今後は動画配信やSNSを通じて、さらに多くの人に「日藤」の良さを知ってもらいたい」(Yさん)、「興味を持って学校に来てくださった人の質問に対し、100%応えられるように、これまで挙がった質問などをまとめ、次につなげていきたい」(Fくん)と、意欲を見せています。

最後に、日藤生を代表して、Sさんに日大藤沢の魅力語ってもらいました。「日大藤沢は一人ひとりが輝ける学校です。運動部が盛んなイメージがありますが、私は軽音部(器楽部)で楽しくバンド活動をしています。どんな人でも、自分の居場所がきっと見つかると思いますよ」。

● INFORMATION ●

■ 入試説明会

※要予約

第1回 10月31日(土)

第2回 11月14日(土)

第3回 11月28日(土)

各回14:30~15:30。

2週間前より申込み可能。

※説明会后、学校見学・個別相談ができます。



学ぶだけでは終わらない。英語を使い、伝え、挑戦する

共学校

千葉日本大学第一中学校

【学校HP】 <https://www.chibanichi.ed.jp>

〒274-0063 千葉県船橋市習志野台8丁目34番1号 Tel.047-466-5155

最寄駅／東葉高速鉄道「船橋日大前駅」徒歩12分。京成線「習志野駅」徒歩18分。
京成線「北習志野駅」・J R総武線（快速）「津田沼駅」から
バス「千葉日大一高前」ほか。



学校HP



Instagram



オンライン英会話は自宅でも約年30回受講でき、目的やレベルに適した学習が可能です。

ICTとAIを活用した実践的な英語学習

千葉日本大学第一中学校の英語教育は、英語を知識として身につけるだけではなくありません。将来、異なる文化や価値観を持つ人々と関わる場面でも、自ら一歩を踏み出せる人材の育成を目指しています。授業で基礎を固め、学校生活の中で実際に英語を使い、さらに海外で挑戦する。そうした経験を通して、生徒一人ひとりが「伝わった」という成功体験を積み重ね、自信と主体性を培っています。その土台となるのが、中学1年生から始まる実践的な英語学習です。英会話の授業ではクラスを半分に分け、ネイティブ教員とのグループワークとオンライン英会話を隔週で実施。一人ひとりが英語を話す時間を十分に確保してい



英語でのコミュニケーションに加え、異なる文化や考え方を受容し、尊重する姿勢も育む、留学生との交流会。

ます。さらに、AI英語学習アプリ「ELST」を導入し、音読や発音、文法、語彙、多読など幅広い学習をサポート。AIによる採点で自分の課題を客観的に把握できるため、生徒は主体的に学習を進めながら、着実に基礎力を身につけることができます。

実践で磨く英語で伝える力

同校では学びのアウトプットも重視。その代表的な取り組みが、中学2・3年生を対象とした留学生との交流会です。英語を母語としない留学生も多く、多様な文化的背景や人生経験に触れることができ、生徒の視野を広げるきっかけにもなっています。

「身振り手振りを交えながらも伝えようとすれば、相手は理解してくれる。その成功体験が『もっと話せるようになりたい』という意欲につながります。一方で思うように話せず悔しい思いをした生徒は、文法や単語の大切さを実感し、学習へのモチベーションを高めます」と話すのは、英語科の堀部佳孝先生。英語を使う経験が、普段の学びにも好循環を生み出しています。毎年開催されるスピーチコンテストも、表現力を磨く大

きな機会です。発音だけでなく、表情やアイコンタクトなど、相手に伝える力を重視しており、代表者はELSTも活用しながら原稿づくりや発音練習を行い、スピーチの完成度を高めていきます。

海外で体験しながら英語力と人間力を伸ばす

中学での学びの節目ともいえるのが、希望者対象のシンガポール語学研修です。毎年、募集人数を上回る程の応募が集まる人気プログラムで、現地大学での語学研修や学生との交流など、体験しながら学ぶ機会が数多く用意されています。「毎日が挑戦の連続で、生徒たちは大きく成長します。参加者からは『もっと海外で学びたい』『留学してみたい』という声が多く聞かれ、保護者の方からも『積極性が増した』『自信を持つようになった』という感想が寄せられています」（堀部先生）。

中学での挑戦が未来への力になる

こうした中学での経験は、高校でのさらなる挑戦へとつながります。高校生対象のスピーチコンテストでは中学からの内進生が積極的に参加し



シンガポール語学研修では、リーダーシップやプレゼンテーションのスキルを磨きながら、授業で学んだ英語を実際に使うことに挑戦します。

● INFORMATION ●

- 学校説明会 ※要予約
 - 10月17日（土）
 - 11月 7日（土）
 - 両日 14:00～15:00
 - ※校内見学・個別相談あり
 - 文化祭
 - 10月31日（土）
 - 11月 1日（日）
 - 両日 9:00～15:00
- ※詳細は学校HP



生徒主体の文化祭。今年のみどころは？

共学校

立正大学付属立正中学校

【学校HP】 <https://www.rissho-hs.ac.jp>

〒143-8557 東京都大田区西馬込1-5-1 Tel.03-6303-7683

最寄駅／都営浅草線「西馬込駅」徒歩5分。JR・東急池上線・都営浅草線「五反田駅」、JR「川崎駅」からバス「立正大学付属立正中高前」徒歩2分ほか。
スクールバス：JRなど「大崎駅」から20分。



今年のポスター

今年は10月3日(土)、4日(日)に開催！

今年は10月3日(土)と4日(日)に行われる立正祭(文化祭)。今回のテーマは「虹か青春」。個人個人が輝ける文化祭にしたいという思いが込められています。文化祭では学年やクラスごとの発表や展示のほか、吹奏楽部や書道部、チア部などによるステージ発表に、実行委員運営の「ゴリマッチョ大会」や「のど自慢カラオケ大会」など、みどころがいっぱい。生徒主体で行われる立正祭。高2の実行委員役員のみなさんにインタビューしました。

——それぞれの担当についてお伺いします。

K・Sさん 情宣局の局長をしています。スタッフTシャツやチケットのデザインを決め、地域にポスターを貼りに



実行員のみなさん。左から情宣局長のK・Sさん、委員長のN・Fさん、装飾局副局長のH・Mさん、企画局長のL・Nさん

行くこともあります。Tシャツはカッコよく、チケットはインパクトあるデザインにしたいという思いで作りました。

N・Fさん 実行委員長です。各担当との調整が主な仕事です。私は正直人前に出るのが苦手なタイプですが、この文化祭を成功させたいという思いで自分の役割に取り組んでいます。

H・Mさん 文化祭を彩り、文化祭気分を盛り上げる装飾。装飾のデザインから制作までを行う装飾局で副局長をしています。正門をはじめ様々な場所に装飾を施すので毎日10名ほどでコツコツ、でも楽しみながら作業しています。

L・Nさん 私は企画局長をしています。企画の仕事は主に体育館でのイベントの企画と運営です。イベントは筋肉自慢が出場する「ゴリマッチョ大会」や「のど自慢大会」



装飾の準備も着々と進行中。どんな装飾で出迎えてくれるのかは当日のお楽しみ！

また「中夜祭」などの企画もしています。準備だけでなく、進行にも気を使うので本番まで気を抜けません。

——「ゴリマッチョ大会」ですか？

L・Nさん 筋トレが趣味の生徒が出場します。生徒だけでなく毎年2、3名の先生方も出場します。非常に盛り上がるイベントです！一方、「のど自慢カラオケ大会」の優勝者には中夜祭で1曲歌うことができるという副賞もついてくるんです。また、今年は新しい企画「クラスTシャツコンテスト」や「イントロ当てクイズ」も予定しています。

みどころいっぱい！



～昨年の文化祭より～



昨年は各学年の演劇発表のほか学年やクラスごとの展示、吹奏楽部などによる部活動のステージ発表に実行委員会主催のイベントなどがあつた。今年はどんなものを見せてくれるのか注目！

●INFORMATION●

- 学校説明会
10月24日(土)
14:00～16:00
- 学校説明会+入試問題解説会
12月12日(土)
9:30～12:00
- イブニング説明会
11月25日(水)
19:00～20:00
- 立正祭 ※予約不要
10月3日(土)、4日(日)

※詳細は学校HPをご覧ください。

す。来場者全ての方に楽しんでもらいたいと準備を進めているのでお楽しみに！

——ほかのみなさんも、みどころをお願いします。

N・Fさん クラス単位、学年単位の出し物の多さも魅力です！

H・Mさん やはり装飾に注目してください！

K・Sさん 各団体をPRするポスターにも注目してほしいです！

——楽しみですね。ありがとうございます。



夏期特別講座・フィールドワークを実施!

共学校

芝浦工業大学附属中学校

[学校HP] <https://www.fzk.shibaura-it.ac.jp>

〒135-8139 東京都江東区豊洲6-2-7 Tel.03-3520-8501

最寄駅/ゆりかもめ「新豊洲駅」徒歩1分。メトロ有楽町線「豊洲駅」徒歩7分。JRなど「東京駅」、JR総武線・メトロ半蔵門線「錦糸町駅」、都営大江戸線「門前仲町駅」からバス「豊洲駅前」ほか。

夏期特別講座 & フィールドワーク

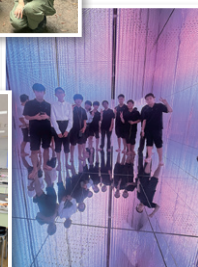
(写真右) AIとの付き合い方も学ぶことができた「小学館」会社見学



(写真下) 東京都埋蔵文化財センターでは縄文人の生活を体験



(写真下) アートと技術の融合を体験したチームラボ☆プラネッツ



(写真右) 丸鶏の解体体験を通じて食への感謝を学んだ調理実習



(写真左) 地形や生息生物を観察した城ヶ島でのフィールドワーク

本校では各教員がアイデアを持ち寄って開講する教養講座やフィールドワークを実施しています。授業などでの「学習」から少し離れ、興味を引き出し、好奇心を刺激する「学び」を体験することができます。その中の実践例を紹介し

小学館会社見学

広報部の方の案内のもと、出版書籍の紹介、会社案内VTRの視聴、質疑応答を実施しました。

特に印象深かったのは、質疑応答で「AIには書けない人間ならではの作品とはどのようなものか」という質問に、「内容よりも、執筆・出版に責任を取ることができるのは

人間ならではの。AIは責任を取れない」というお話を伺えたことです。生徒にとって、創造性と責任という観点から今後のAIとの付き合い方を思索する貴重な学びの機会となりました。

縄文人になろう

多摩市落合の「東京都埋蔵文化財センター」で、縄文時代の多摩丘陵地域について学びました。当日はあいにくの雨でしたが、多摩丘陵地域で見つかった土器の講義を受けている間に雨は止み、施設併設の庭園で堅穴住居や植物・湧き水の利用跡などを見学しました。その後は全員で火起こし体験。皆無事に火をつけることに成功しました。

チームラボ☆プラネッツ

「チームラボ☆プラネッツ」への夏期講座を実施し、全エリアを体験・鑑賞しました。生徒たちは作品の世界観に深く没入し、五感をフルに活用して鑑賞を楽しみました。体験後の質疑応答では、作品内のセンサーの設置場所や特有の匂いの演出などについて議論を交わし、アートを演出する技術や理学的な仕組みに対する理解と探究を深める貴重な機会となりました。今後はこの体験で得た視点を今後の学びへと繋げていきます。

「鶏をさばく(調理実習)」

丸鶏をさばいて、もも肉、胸肉、ささみ、ガラを取り出

城ヶ島 磯の生物・地層観察

し、ローストチキン、チキンピカタ、鶏飯、サムゲタンを作りました。本講座では生徒が1人1匹の丸鶏を自ら解体し、部位ごとの特徴に合わせた調理までを体験しました。普段はなかなかできない命の解体体験を通じて、食への感謝や部位ごとの調理法を実践的に学ぶ貴重な機会となりました。

「城ヶ島磯の生物・地層観察」を実施しました。本講座では神奈川県城ヶ島にてフィールドワークを行い、海岸段丘といった特有の地形や多様な地層のほか、そこに生息する様々な生物の観察を実施しました。生徒たちは教科書で学ぶ知識と実際の風景の違いに圧倒されつつも、実物を自分の目で直接観察することの大切さを深く実感する貴重な機会となりました。

● INFORMATION ●

■ SHIBAURA DAY
(オープンキャンパス)

※要予約

11月3日(火・祝)
AM/PM

■ 中学説明会(対面実施)

※要予約

11月14日(土)
10:00~12:40

※予約・詳細は学校HP

学校の魅力をリアルに発信。スクールナビゲーター

共学校

東洋大学京北中学校

[学校 HP] <https://www.toyo.ac.jp/toyodaikeihoku/>

〒112-8607 東京都文京区白山2-36-5 Tel.03-3816-6211

最寄駅／都営三田線「白山駅」徒歩6分。メトロ南北線「本駒込駅」徒歩10分。
メトロ丸ノ内線「茗荷谷駅」徒歩17分。メトロ千代田線「千駄木駅」徒歩19分。



受付で来場者の対応や会場の誘導も生徒が担当(写真左上・下)。司会はスクールナビゲーターの中1が担当(写真右下)



8月29日に行われた東洋大学京北中学校の学校説明会。続々と保護者や小学生が集まる中、その対応を担ったのが「スクールナビゲーター」と呼ばれる同校の生徒たちです。学校の魅力を生徒たち自身で伝えるのがスクールナビゲーターで、受付から会場の誘導、施設案内までをそれぞれが生徒が丁寧に対応しながらこなしていました。また説明会では、中3のスクールナビゲーターによるインタビュもあり、学校生活や勉強、受験についてのアドバイスなど、リアルな声に来場者は真剣に耳を傾けていました。

生徒たちの生の声を
直接聞ける機会に

「スクールナビゲーター」インタビュー



中3の5名のスクールナビゲーターが壇上に上がって学校生活のあれこれをインタビューで回答



説明会のあとは学校内の施設をグループに分かれて生徒が案内(校内見学ツアー)

● INFORMATION ●

■学校説明会 ※要予約

10月17日(土)	14:30~16:00
11月 7日(土)	14:30~16:00
12月19日(土)	14:30~16:00

■入試問題対策会 12月21日(月) ※要予約 動画配信

※詳細は学校HP



Fさん

残っているの
う、練習を頑
クラス全体で
るのは大変で
があります。
元氣すぎて
先生に注
意されるく
らい、明る
く賑やかな
クラスの雰
囲氣が大
好きです。



Mさん

説明会や文化祭できれいな校舎が気に入ったのと、先生のフレンドリーな距離感が合



Tさん

理なく合格できる内容です。合格できなかった時は放課後に課題や復習練習の時間があります。苦手な数学や理科は、年齢が近くて話しやすい大学生のチューターに聞きに行きます。わからないところもすぐに質問できて教えてもらえるので心強いですね。



Tさん

朝テストは国語・数学・英語が
あり、通学
時間やスキ
マ時間を使
って勉強
すれば、無



MさA

く、生徒会活動もあるため勉強時間は限られますが、授業と朝テストでがんばるようにしています。特に朝テストを集中してやるようにした結果、苦手だった英語が、学年1300人中100位から20位まで伸びて、英検2級も取得できました。

私は通学
決めました。

姉と兄が
東洋大学に
在学してい
たこともあ
り、入学を
決めました。

時間は長
時間がある



Fを



Fさん

中3の「哲学」の授業で、緊
は悪いことなのかというテーマのエ
セーを書いたことが印象に残って
ます。自分の考えを整理すること
です。とても良かったです。中3で
カナダへの修学旅行があるので、
地の学生と触れ合うのが楽しみです。
中学受験の勉強は小4からと運め
ましたが、あのと頑張り
おかけ
今を存
に楽し
ていま



自分から立候補してスクールナビゲーターとして学校を紹介する生徒たち



将来の自分との対話が始まる「みらい講座」が始動



国学院大学久我山中学校

【学校HP】 <https://www.kugayama-h.ed.jp/>

〒168-0082 東京都杉並区久我山1-9-1 Tel.03-3334-1151

最寄駅／京王井の頭線「久我山駅」徒歩12分。京王線「千歳烏山駅」から
関東バス「国学院前」。JR中央線 総武線「三鷹駅」から京王バス
「御嶽神社」徒歩9分。



▲こちらは大日本印刷の講座「キャリアとは？」の一場面。他にも「社会の変化と問われるチカラ～将来の自分を少し考えてみよう～」[ライフプランと働くこと]など、企業らしさが盛り込まれた講座が行われています。

人生100年時代に向けて、 伝統的教育に未来をプラス

100歳まで生きることが珍しくなくなる、そんな時代を生きる子どもたちに、今、本校がやるべきことは何だろうか。かつて中3を担任した時から、その問いに向き合ってきた近藤秀幸先生（中3学年主任／理科教諭）が、男子部の中3を対象に「みらい講座」を立ち上げました。「中高6年間を【前期】（中1・中2）、【中期】（中3・高1）、【後期】（高2・高3）に分けて、それぞれの重点項目を挙げると、【前期】は習慣づけです。【後期】は大学受験です。そこは変わりません。進学校なので、高校生になれば生徒自身も大学受験を意識するようになりますし、生徒の自走をサポートする体制も確立されています。」



▲名刺一枚でつながる人との関わりや面白さ、新聞の読み方や人を引き付ける記事の書き方、見出しのつけ方などをお話いただきました。また、その日の朝刊を全員に配布。新聞の価格など、紙面から言葉を見つけ出す作業を通して、繰り返し読むうちに、探している記事だけでなく周辺の情報も頭に入ってくる体験をさせていただきました。（読売新聞社の講座より）

百人百様の人生訓から 生徒自らスイッチを入れる

近藤先生が自ら交渉して、1学期は7社の協力を得まし

尚かつ、忍耐力や最後までやり抜く力など、『非認知能力』といわれる、数値化できない力を育てることにおいても伝統があります。学校生活やさまざまな行事を通じて、社会で通用する力が培われることは、多くの卒業生が実感しているところだと思います。そうした確かな教育に加えて、【中期】の生徒たちに今、行いたい教育は何かという点、未来に向けて視野を広げること。すなわち『展望』と、働くことや学ぶことの意味を本質的に考える時間を設けることではないかと考えました。そこで、企業さんに働きかけて、講演をお願いしています。

「2学期も7社を予定しています。視野を広げるには、生徒の興味関心に関わらず、いろいろな人の話をたくさん聞くことが大切なので、毎回全員が参加できるように、部活動のある放課後ではなく、道徳や特別活動の時間を駆使して行っています。」

講師の方には『得意なこと話をしてください』とお願いしています。そういう話をする時、人はキラキラして、聴き手を引き込んでくれるからです。時折、教員が前のめりで話を聴く姿も見られ、15歳のうちに視野を広げに行くことは意義のあることだと、改めて感じています。

話の定着を図るために、掲示板にコーナーを作って情報発信したり、折に触れて担当が話題にするなどの工夫もしています。

「その甲斐もあってか、朝、男子部の教室を覗くと、自らスイッチを入れて、勉強する生徒が出てきました。きっかけを聞くと『先々を見据えて』という話が出てきたので嬉しかったです」

中高6年間は友人関係などの悩みに始まり、自己対話をしながら成長していく大事な時期です。勉強を始めた子どもたちのように、「将来の自分と対話をするようになってほしい」と話す近藤先生。今年度は中3の学年行事として実施していますが、いずれ男子部の取り組みとして定着するよう、骨太の企画だと感じました。学校を訪れた際には、ぜひ詳細を聞いて、中3の先生方の意気込みを感じてください。

勉強と何かを両輪に青春しよう！

私は本校の卒業生です。久我山は勉強と何かの両輪を履いて精進していくような学校で、私の「何か」はサッカーでした。在学当時は意識していませんでしたが、実は「非認知能力」への取り組みが圧倒的な学校で、例えば、中2男子の自然体験教室では4日間トータルで50km歩きます。時代と逆行していますよね。進化するテクノロジーでは鍛えられない部分を鍛える、それが校風なので、「厳しい学校」と言われるのかもしれませんが、励まし合いながらやり遂げた経験は、その後の人生で必ず役立ちます。ぜひ、一緒に青春しましょう。



近藤秀幸先生

● INFORMATION ●

■学校説明会 ※要予約
10月31日(土) 6年生優先
男子10:50～ 女子 9:00～
11月17日(火)
男子10:50～ 女子 9:00～
12月 5日(土)
男子 9:00～ 女子10:50～

■中学校「入試」説明会
※要予約 (6年生限定)
11月23日(月・祝)
男9:00～10:30

※詳細は学校HPをご覧ください



ユニークな部活も多く、やりたいことが見つかる

★女子校 共立女子中学校

[学校HP] <https://www.kyoritsu-wu.ac.jp/chukou/>

〒101-8433 東京都千代田区一ツ橋2-2-1 Tel.03-3237-2744

最寄駅／メトロ半蔵門線・都営新宿線 三田線「神保町駅」徒歩3分。
メトロ東西線「竹橋駅」徒歩5分。

能楽部は、現在中高合わせて16名が在籍。月、水、木に和室の礼法室で活動しています。私の場合は文化祭で能楽部の舞台を見て「すごい！」と感動したのが入部の理由ですが、着物を着たい、ゲームの『刀剣乱舞』が好き、という理由で入部した人もいます。中1は物語を説明する「謡」が中心で、先輩の謡を聞きながら、覚えていきます。中2は能の舞を簡略化した「仕舞」にも挑戦します。私は中1の文化祭で仕舞の後ろ



S・Mさん(中3)

日本文化の奥深さに
触れる楽しさを実感

能楽部

共立女子中学高等学校の部活動は35。参加率は中学で約95%、高校で90%と、ほとんどの生徒が部活動を楽しんでいます。そんな多彩な部活動の中から、共立女子ならではの、ユニークな部活動を2つご紹介します。

で謡う「地謡」で初舞台を踏み、中1の3月に「舞」にも挑戦しました。今年の文化祭では「土蜘蛛」の仕舞を2人で舞う予定です。このほかにも、指導する能楽師の先生の一門の発表会や、全国の能楽部が合同発表する機会もあり、発表する場に合わせて練習に励んでいます。能では、仕舞で使う扇を刀や盃など、さまざまなものに見立てて舞います。その表現がとても奥深く、やっていていちばん面白い部分ですね。私は能楽部に入ってから、日本文化がますます好きになりました。中3夏休みのニュージーランド短期留学では、現地の生徒たちに能について説明する機会もありました。みんなにとっても興味を持ってもらえて、会話が弾んだのもいい思い出になっています。



「仕舞」を舞うS・Mさん(右)凛とした雰囲気が伝わる

武術太極拳を披露。写真下・最後列左・白の衣装がM・Sさん



太極拳部



M・Sさん(高2)

私が太極拳部に入ったのは、中高6年間でしかやれないことに挑戦したかったからです。新入生歓迎会で初めて先輩の太極拳演武を見て、「これを自分もやってみたい！」と入部を決めました。部員は中高合わせて約70人で、中学は月・水・金・土の4日間、高校は月・金・土の3日間が活動日です。太極拳にはゆったりした動きの「太極拳」、競技としての

型や技を競う「武術太極拳」の2つがあります。私たちはどちらもやりますが、メインは武術太極拳です。文化祭やオープンキャンパス、新入生歓迎会などで、日頃の練習の成果を披露しています。大会は一般の方が参加するものに出場していて、集体(団体戦)で昨年、今年と2年連続最優秀賞、私は今年、個人戦で1位を取ることができました。最初は基本の型を覚えることで精一杯でしたが、一つひとつの型の動きが相手の動きを想定した攻防だとわかるようになって、俄然、練習が楽しくなりました。共立女子は生徒数が多いぶん、いろいろな部活がたくさんあるので、自分がやりたいことが見つけやすいんです。私も太極拳に出会えたことで、学校生活がとても充実して、すごくよかったと思っています。

●INFORMATION●

■学校説明会	※要予約
10月8日(木)	
18:00~19:00	
■共立祭	※要予約
10月24日(土)・25日(日)	
9:00~16:00	
■オープンキャンパス	※要予約
12月20日(日)	
8:45~13:00	
※詳細は学校HP	



ヴァンサンカン・プランで育む未来を切り拓く力

★女子校 東京家政大学附属女子中学校

[学校HP] <https://www.tokyo-kasei.ed.jp/>

〒173-8602 東京都板橋区加賀1-18-1 Tel.03-3961-0748

最寄駅/JR埼京線「十条駅」徒歩5分。都営三田線「新板橋駅」徒歩12分。
JR京浜東北線「東十条駅」徒歩13分。東武東上線「下板橋駅」徒歩15分。
JRなど「王子駅」からバス8分 [区境] 徒歩1分。

Kasei Learning Compass

キャリア教育

ヴァンサンカン・プラン

未来ひろがる体験

海外プログラム

校外学習

文化的行事

生徒会活動

ICT活用

保健教育・食育

未来創造プログラム

創造する広場を拓出す

Creative Learning

※大学と連携した学び
※教科横断的学習

※認知スキルを高める体験・習得を促める

探究学習

※本職独自の探究カリキュラム

※他校との学びに挑戦する

高大連携教育

※横浜・やうとう大学との連携教育
※大学授業体験 ※大学附属授業

未来実現プログラム

より高いレベルの意識を涵養する

学びサポートII

※難関大学を志望するための学力養成
※進路指導 ※個別指導 ※進路

生涯自身の学びに挑戦する

学びサポートI

※他校との学びに挑戦する
※生徒の学びを促すフォーミュラと
振り返り指導

ヴァンサンカン・プランは「未来創造プログラム」「未来実現

ヴァンサンカン・プラン 3つの柱

「将来、どんな自分になっていきたいか」。東京家政大学附属女子中学校では、その問いを中学生のうちから考えるキャリア教育「ヴァンサンカン・プラン」を教育の柱に据えています。人生100年時代を見据え、生徒一人ひとりが25歳の理想の姿を描き、そこから逆算して今の学びや学校生活を考えていく独自のプログラムです。

理想の未来を描く キャリア教育

プログラム」「未来ひろがる体験」の3つの柱で構成されています。未来創造プログラムでは、自分の興味・関心を広げながら新しい価値を生み出す力を育み、未来実現プログラムでは、学習や進路、日々の挑戦を通して理想の自分へ近づく力を養います。そして未来ひろがる体験では、多様な人との出会いや社会とのつながりを通して視野を広げ、自分らしい将来を描いていきます。

その象徴となる取り組みが、「25歳の私」作文です。生徒は「どんな仕事をしていきたいか」だけでなく、「どのような人でありたいか」「社会とどう関わりたいか」「社会とどう関わりたいか」といった視点から理想の自分を言葉にします。中学2年生、高校1年生、高校3年生と6年間で計3回、「25歳の私」に向き合い、6年間を通して何度もブラッシュアップし続けることで、自分自身の成長や価値観の変化を見つめ直していきます。受験や進学だけを目指しにすることはなく、自分らしい人生を主体的に描く力を育てることが、このプログラムの大きな目的です。

校長の荒俣和成先生は、「創立以来、本校は『自主自律』を建学の精神とし、『愛情・



大学内で講義や大学教員が中高の校舎で授業をすること

● INFORMATION ●

■ 緑苑祭

10月24日(土)・25日(日)

10:00~16:00

※入試相談室(個別相談)は要予約

■ 入試得点アップ講座

10月31日(土)

14:00~

■ 入試チャレンジ講座

11月29日(日)

10:00~

12月20日(日)

10:00~

緑苑祭

10月24日(土)・25日(日)

10:00~16:00

※入試相談室(個別相談)は要予約

中高・大で同日開催する「緑苑祭(学園祭)」大学の模擬店が並び、大学生によるファッションショーも行われるなど、スクールの大きなポイント。学園全体の様子や施設なども見ることができ、絶好のチャンスです。

ながら、自分らしい未来を切り拓く力を育む6年間が、ここにはあります。

勤勉・聡明」という生活信条を大切にしてきました。なかでも「愛情」は、生徒一人ひとりの可能性を信じ、その成長を支える教育の原点です」と語ります。「その理念を受け継ぎながら、生徒が『自分は何をしたのか』『社会とどう関わりたいのか』を考え続けられる6年間にしていきたい」と、未来を見据えた教育への思いを形にしています。

柱の一つである「未来創造プログラム」を代表する実践の一つが、「Creative Learning」です。各学年、「創造」をキーワードに様々なテーマで行われている教科横断型の授業です。それぞれの教科で学んだ知識を一つのプロジェクトへと結び付け、「学ぶこと」の意義や面白さをダイレクトに体感します。

東京家政大学附属女子中学校の6年間は、「何を学ぶか」だけでなく、「どんな未来を生きたいか」を問い続ける時間です。大学との豊かな連携や多彩な体験を通して、自分の可能性を広げながら未来への一歩を踏み出していく。その歩みを支えているのが、「ヴァンサンカン・プラン」です。理想の25歳を思い描きながら、自分らしい未来を切り拓く力を育む6年間が、ここにはあります。

未来へ踏み出す6年間

れる学びが実現しています。教室で学んだ知識が社会や実生活と結びつくことで、生徒たちは学ぶ意味を実感し、自ら考え、創り出す喜びを味わっています。

東京エリア

特集

JR埼京線・武蔵野線・中央線・中央本線・
 湘南新宿ライン・高崎線・川越線・
 東北本線(宇都宮線)・八高線・青梅線・横浜線・
 五日市線・南武線・総武線・京王線・井の頭線・
 相模原線・高尾線・西武新宿線・池袋線・多摩川線・
 国分寺線・拝島線・小田急線・多摩線・相模原線・
 小田原線・多摩モノレール・東武東上線・越生線・
 秩父鉄道・東京メトロ東西線



埼玉北部・西部/西

25 | **NettyLand** | Oct | 2026

共学校

明法中学校

[学校HP] <https://www.meiho.ed.jp>

〒189-0024 東京都東村山市富士見町2-4-12 Tel.042-393-5611

最寄駅／西武国分寺線 拝島線「小川駅」徒歩18分。J R 武蔵野線「新小平駅」自転車10分。西武新宿線「久米川駅」・西武拝島線「東大和市駅」・J R「立川駅」から西武バス「明法学院前」徒歩1分ほか。



音楽教育



理科教育



SGE



GSPf

4分野での豊富な実験・観察に学年一丸のオーケストラ演奏

本場のSTEAM教育とは、理科やテクノロジーはもちろんのこと、芸術も大事にして、生徒たちの心身を育て、予測不能な時代でも課題解決に向けて動ける力を培います。明法中学・高等学校では、まさにそのすべてを網羅する教育を6年間通して行っています。

その軸となるのは、「理科教育」と「音楽教育」。物理・化学・生物・地学、すべての講義室と実験室を備

えた「理科専門棟」では、豊富な実験と観察が6年間通して行われる、理科教育。実験は、2人1組で行い、論理的思考や考察、経験を培うだけでなく、仲間と協働して課題に取り組む喜びも積み重ねます。

さらに、中1から全員でオーケストラ演奏に取り組む、音楽教育。学年全員で1つの楽団となり、それぞれが各楽器のエキスパートとなりみんなで1つの音楽を奏でます。こちらでも1000人が入る講義室と6つのレッスン室を備えた専用の「音楽棟」を完備。初心者でも大丈夫、楽器の持ち方から音符の読み方まで、毎週の授業の中で丁寧に教えてくれます。学園祭で学年で一体となって演奏する達成感は、仲間たちとの一生の宝物です。

科学系と国際系、2コースは中1で経験後に選択できる

さらに明法では、中2からコースを選んで学びます。科学に力を入れた「SGE（サイエンス・グローバル・エンデバーズ）」と高1でのチーム留学で必要な基礎力を身につける「GSPf（グローバル・スタンダード・プログラム・ファウンデーション）」の2コース。

本格的な理科教育と全員オーケストラの音楽教育！

サイエンスと国際系のコース選択も中1で体験後に選べる

しかし、経験せずに入学前に自分がどちらに進みたいか選ぶのは難しいもの。そこで、中1では全員がそれぞれの学びを経験し、中2に上がる前に選択ができるのです。

「SGE」では、プログラミング、ロボットの操作や製作、科学的な実験を中心に学び、コース全員がロボットコンテストや情報オリンピックなど外部大会に挑戦します。中には、世界大会まで出場しているチームも出ているほど。

「GSPf」（高校からはGSP）では、英検準2級以上の取得、2、3人が1校に分かれてのニュージランドへのチーム留学、21世紀型スキルの修得を3本柱として、グローバル人材を育成します。高校では、英語をツールとし、社会課題にも取り組みます。

少人数で丁寧な指導で学校生活も進路も安心

そんな多彩な学びを、少人数制のクラス編成と、先生たちのきめ細やかな丁寧な指導で支えています。中学では1クラス30人以下、高校でも35人以下。さらに、担任の先生は校務などを持たない「担任専念制度」で生徒に注力し、いつでも相談に乗ってくれます。

放課後はチューター常駐の自習室

に加え、長期休暇中には講習や講座が開講。教員と外部のプロの力を合わせたサポート体制で、学習習慣の定着と基礎学力の向上を図ります。

生徒たちの自主性を尊重し、校則は最低限で、自由な校風も象徴的です。必要なことは、自分たちで行動し、生徒会や先生と相談して変えていく、それが明法の生徒たちです。

勉強も部活もしっかり学校でやりきれ分、塾に行かなくても目標とする進路を掴み取っていく力を育てていく6年間。安心のサポート体制の中で、本物に触れ、自分で考えて動き、挑戦できる環境だからこそ、この数年で進学実績が向上しているのも納得です。ぜひ、学校に足を運んで、充実した環境・設備・校風を体験してください。

INFORMATION

■学校説明会

※要予約

10月10日(土) 14:30～

部活体験会

(体験会は小4～小6)

10月24日(土) 14:30～

SGE体験会(体験会は小6)

11月14日(土) 14:30～

GSPf体験会(体験会は小6)

■入試体験会

※要予約

12月13日(日) 9:00～

2科入試体験会(小6限定)、

入試傾向説明会

12月20日(日) 9:00～

適性検査入試体験会

(小6限定)、入試傾向説明会

■授業・施設見学会、学校説明会

※要予約

1月16日(土) 10:00～

共学校

明星Institution中等教育部

【学校HP】 <https://institution.meisei.ac.jp>

〒183-8531 東京都府中市栄町1-1 Tel.042-368-5117

最寄駅／J R武蔵野線「北府中駅」徒歩15分。京王線「府中駅」、J R中央線・西武国分寺線 多摩湖線「国分寺駅」徒歩20分。「府中駅」「国分寺駅」から京王バス7分「明星学苑」。

未来志向の 明星Institution中等教育部

明星教育の先進性

本校は1923年、この府中の地に創設されました。建学の精神として掲げられたのは、「和の精神のもと、世界に貢献する人の育成」です。

創設当時、本校は真正新教育の理念に基づき、「子ども中心主義」を教育の根幹に据えていました。児童・生徒一人ひとりの個性を尊重するとともに、実際の体験を通して学ぶことを重視し、知識の習得だけでなく、生きる力を育む教育を実践してきました。100年以上前に掲げられたこれらの理念は、今日の「グローバル教育」や「探究教育」に通じるものであり、その先進性は今なお色あせることがありません。時代が変化しても、本校が大切にしてきた教育の本質は変わらず受け継がれています。

明星Institution中等教育部は、この建学の精神を礎として、未来を切り拓く力を育む先進的な教育をこれからも推進し、生徒一人ひとりが世界に貢献できる人材へと成長することを目指してまいります。

Mで伸ばす力

Five skills to develop in MI

明星Institution中等教育部では、大きな時代の転換期を迎え、「多文

化共生型」「分野横断型」へと移行しつつある日本社会の中で、新しい時代を切り拓く次世代のリーダーの育成を目指しています。

そのため、本校ではグローバル社会において求められるGlobal（国際性・Leadership（指導力）・Foresight（先見性・Curiosity（知的好奇心）・Agency（主体性）の5つの資質・能力を教育の柱として位置づけています。これらを段階的かつ体系的に育むカリキュラムと学習環境を整え、変化の激しい時代の中でも自ら価値を創造し、社会に貢献できる人材の育成に取り組んでいます。私たちが育てたいのは、未来社会に希望をもつて、多様な価値観を尊重するとともに、一人ひとりの主体性を大切にできる人です。そして、自ら課題を発見し、深く考え、責任ある行動によって社会の変革に主体的に参加できる人です。そのような人こそが、新たな価値を創造し、人間社会の持続的な発展を支える存在である、私たちは信じています。明星Institution中等教育部は、生徒一人ひとりが世界とつながり、未来を創る力を身につけられるよう、先進的で挑戦的な学びを提供してまいります。



「両国フィールド・クエスト」(学年DAY)の成果発表会

国際性を養う

Fostering Multicultural Awareness

21世紀のキーワードはDiversity（多様性）です。多様であるためには全く異なるものと触れ合う機会が必要です。毎日の学校生活の中で、異文化の中で生活してきた帰国生や母語以外を巧みに操る国際生が一般生徒と交わることは双方にとってかけがえのないことです。多様性がなぜ必要かという、新しい価値は異なるものの摩擦（ノイズ）によって生まれるからです。明星Institution中等教育部におけるグローバル教育は圧倒的に違うものとの出会いを大切にします。あなたがあなたでいるために、違いを認めノイズを楽しむことを大切に、日々の学びを通して世界平和に貢献できる人材を育てます。

能力を開花させる独自の教育体系

Curriculum

明星Institution中等教育部では、独自の教育理論に基づく先進的な学習カリキュラムを展開しています。その中核となるのが、「3ブロック制」と「MIシラバス」です。これらを通して、生徒一人ひとりの可能性を最大限に引き出し、自ら未来を切り拓く力を育みます。「3ブロック制」とは、中高6年間を2年ごとにA・B・Cの3つのブロックに分けた体系的な教育プログラムです。それぞれの発達段階に応じて明確な教育目標を

3ブロック制 The 3-Block

- Aブロック (1年・2年)** 少人数(30人台)のクラス編成で、一人ひとりにきめ細やかな指導を行います。英・数・国・理・社の授業時間を重視し、確かな基礎学力を徹底的に身につけます。主体的に学ぶ姿勢や学習習慣を確立します。
- Bブロック (3年・4年)** 培った基礎学力をベースに、論理的思考力と創造性を育みます。自らテーマを設定した学術研究論文への取り組みなど教科を超えたプロジェクトにも取り組み、アイデンティティの確立を目指します。
- Cブロック (5年・6年)** 理系・文系の取り組みに加え、多様な選択科目を用意し、生徒一人ひとりの志望に合わせた学習を可能にします。難関大学受験に対応する高度な学力養成と、問題解決能力やコミュニケーション力も育成します。

※抜粋になります。詳細はホームページを参照ください

設定し、知識や技能の習得にとどまらず、思考力・判断力・表現力、さらには主体性や協働性を段階的に育成していきます。そして、このプログラムを効果的に推進するための羅針盤となるのが「MIシラバス」です。MIシラバスは単なる年間授業計画ではありません。生徒の認知発達段階を踏まえながら、どのような力を、どのような過程を経て身につけていくのかを明確に示した「学びの設計図」です。生徒は、このMIシラバスを通して自らの学習の目的や成長の道筋を理解し、目標を持って主体的に学びを進めることができます。また、教員と生徒が学びの方向性を共有することで、一人ひとりに寄り添った指導と確かな成長を実現します。

明星Institution中等教育部は、「3ブロック制」と「MIシラバス」を両輪として、生徒が自ら学び、自ら考え、自ら未来を創造する力を育む教育を実践してまいります。

INFORMATION

学校説明会

※要予約

第5回 学校説明会:
11月14日(土)
14:00~15:30
第6回 学校説明会:
12月12日(土)
14:00~15:30

※詳細は学校HPをご覧ください。
<https://institution.meisei.ac.jp/>

共学校

武蔵野大学中学校

[学校HP] <https://www.musashino-u.ed.jp/>

〒202-8585 東京都西東京市新町1-1-20 Tel.042-468-3256 (一般のお問い合わせ：中高事務室)

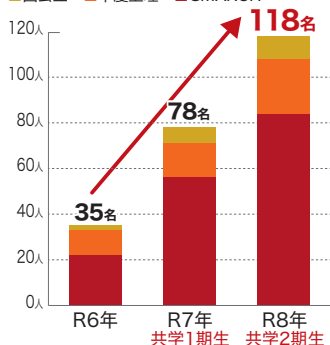
042-468-3377 (入試に関するお問い合わせ：入試広報部)

最寄駅／JRなど「武蔵境駅」「吉祥寺駅」・JR「三鷹駅」・西武線「東伏見駅」からバス「武蔵野大学」。
西武線「田無駅」「ひばりヶ丘駅」からバス「向台町一丁目」。

国公立・早慶上理 GMARCH 推移

(合格者数)

■国公立 ■早慶上理 ■GMARCH



国公立

東北大学	1名
筑波大学	2名
東京学芸大学	2名
東京都立大学	1名
都留文科大学	1名
埼玉県立大学	1名
名桜大学	1名
国立看護大学校	1名

早慶上理

早稲田大学	11名
慶應義塾大学	4名
上智大学	5名
東京理科大学	4名

自分で「選択」できる未来へ
自分で「選択」する力は、「生きる」力。調べて、考えて、議論して、それでも何が正解か迷ってしまう中でも、リスクや責任を負いながらも自分で選んで進んでいくことこそ、どんな不確かな時代でも自分の道を幸せに生きていける力になっていきます。そんな生きる力、そして人間力を育てるのが、武蔵野大学中学・高等学校です。「チャレンジ」を合言葉に、社会課題を解決し、世界に貢献できる力を身につけます。

創立100周年を超える歴史と、

希望に合わせた 高校3コース

高校からはそれぞれの興味や希望に合わせた3つのコースに分かれますが、中学ではその基礎となる「グローバル&サイエンス」を軸に学びを進めます。目指すのは、「世界に貢献できる人材の育成」と「論理的・科学的思考力を養い、社会の課題を解決しようとする人材の育成」です。さらに、教科の枠を超えた授業を展開し、アカデミックスキルを養う「言語活動」

革新的な学びへの挑戦を続ける学校でもあり、今春卒業した共学化2期生の進路実績の躍進もそれを表すものとなりました。早慶上理をはじめとする難関私立や国公立大へ挑戦する生徒も増えました。また、総合型などの年内入試での合格者も増加。世界ランク上位の海外大学や医薬看介系学部への進学者など、これまでに以上に多様な進路となりました。それはまさに「自ら選ぶ力」を学校生活で身につけてきた結果といえます。自分がその学部や大学で何を学びたいのか、将来どんな方向へ進みたいのか、ということをも自分で選べるだけの経験や機会を6年間で積み上げた賜物です。

「サイエンス」と「グローバル」、どちらの世界の扉も開く
PBLと言語活動で「自ら選ぶ力」を育てる6年間



中3による「MUSA庭」プロジェクト。武蔵野大学サステナビリティ学科と連携した循環型ガーデンを創る活動

と、学年テーマに沿った社会課題解決プロジェクトに取り組む「PBL」を中心に、学ぶ力と人間力を積み上げていきます。

高校からは、医学部・国公立・難関私立大学を目指す「ハイグレイド」、海外大学や国内の国際系難関私立大を目指す「PBLインターナショナル」、武蔵野大学への進学も視野に入れた「本科」の3コースに分かれます。PBLインターナショナルコースでは、1年間の長期留学を選択することができ、コースの半数以上の生徒が様々な国々へ飛び立っています。高校での3年間もどのコースを選んでも、探究的な学びは継続されています。



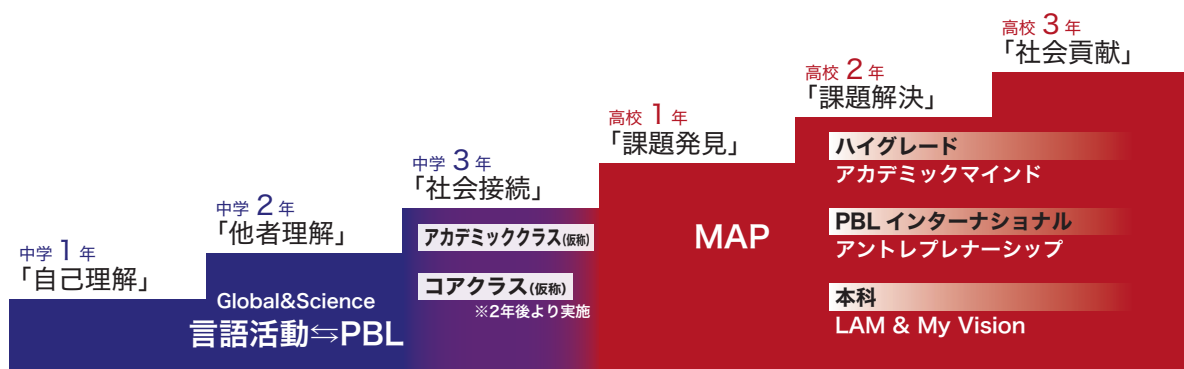
中高レゴ部の躍進。「FLN」にて関東大会・全国大会で優勝し、アメリカヒューストンにて行われる世界大会に出場

「ムサログ」で自己理解を高める

学びを客観視し、自己理解や振り返りに活用してメタ認知力を高めているのが、オリジナルのスケジュール帳「ムサログ」です。計画・実践・振り返りを日々記入することで、自己を俯瞰し、自己管理能力・調整力を身につけます。

さらに、同校の「六つの学習者像」の項目に合わせて、非認知能力であるコンピテンシーの定点観測も継続的に行い、学校行事や探究活動での成長を可視化し、自分の成長や肯定感アップにも役立っています。





さらに2028年度からは、高校の3コースへのステップとして、中3時から2つの学び方を選ぶようになる予定だそうです。

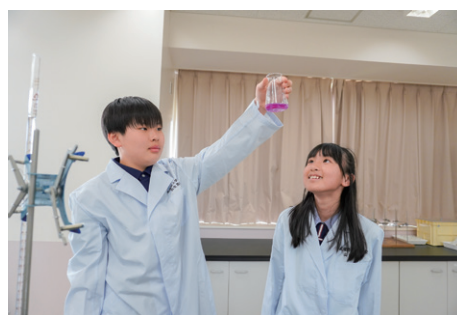
■中学生と大学が提携するPBL

中学で取り組むPBLは、毎週2時間。教科の知識や「言語活動」で培ったアカデミックスキルを活用し、中1で「自己理解」、中2で「他者理解」、中3で「社会接続」をテーマに取り組んでいきますが、その具体的内容は学年ごとに多種多様。現中3は中2時に「藍染プロジェクト」として、タデアイの畑作りからスタートし、職人から話を聞いた後、種から育てたりし、生葉染めまで行いました。そして、中3では武蔵野大学のサステナビリティ学科と協力し、収穫が終わった畑のスペースを自然に生態系が循環する場に変えようと「MUSA庭プロジェクト」に取り組んでいます。大学の教授と共に「みんなが求める自然とはどんなものか」を考えたり、ビオトープを作ったり、憩いの場にするためにベンチを作ったり、生徒主体で循環型の自然環境づくりをしています。

これまでも、地域活性化のためのラジオ番組制作など、社会課題への解決を自分ごととして動く力を体験を通して育んでいます。

■3年間で150回以上の理科実験

サイエンスにも力を入れている同



中学理科「SOW」。中学の理科は、実験を主体とした授業を展開。3年間で150回もの実験を実施

校では、理科の授業は実験が主体で、なんと中学3年間で150回以上の実験があります。「予習→検証(実験)→考察→振り返り→探究」というサイクルを繰り返します。トライル&エラーを繰り返しながらも答えを追求し、論理的・科学的思考力を育みます。

こうした日常を科学する日々から、自分たちでの仮説や立案、検証や行動といったことへのハードルが下がり、様々なコンテストや大会に挑戦する子達も多いと言います。高校生が自主的に参加した「ecoアイデアコンテスト」というビジネスコンテストでは、地域活性化のアプリ制作アイデアが評価されグランプリを取得しました。また、LEGO部は「FLL」の大会で全国優勝し、アメリカで行われた世界大会にも出場しました。

自分たちで課題発見や検証を行



企業プレゼンにてグランプリ。「高校生ecoアイデアコンテスト」にて「個人店を助け、まちの魅力を保つアプリ「SounAR」」のプレゼンを披露し、探究の成果を実証

い、失敗を恐れず、挑戦・行動していく力は、まさに同校の学校生活で培った力。それが、生徒たちの学校の枠を超えた活動や挑戦、そして将来にもポジティブな影響を与えているのです。自分の興味ややりたいことを持っている子も、まだこれから見つけていきたい子も、武蔵野大学中学・高等学校での6年間で、きつと自分で見つけていける力が育っていきます！

INFORMATION

- 授業見学会 ※要予約
11月7日(土) AM
- 入試対策 ※要予約
11月23日(月・祝) AM
- 中学説明会 ※要予約
1月16日(土) AM

詳細は学校 HP から



共学校

聖徳学園中学校

[学校 HP] <https://jsh.shotoku.ed.jp/>

〒180-8601 東京都武蔵野市境南町2-11-8 Tel.0422-31-5121

最寄駅／JR中央線・西武多摩川線「武蔵境駅」徒歩3分。

時代の先をいくデータサイエンスコースで 国内外のコンテストや学会でも大活躍！

JR中央線・武蔵境駅から徒歩3分という絶好のアクセスにある聖徳学園。問題解決力を養うSTEAM教育、英語力だけでなく世界の一員として「個」を確立して「自分」を表現できるグローバル教育を軸に、きめ細やかな教育で自己肯定感を育む教育を行っています。

中でも注目を集めているのは、2024年にスタートした「データサイエンス（DS）コース」です。高1から選ぶことのできるこのDSは、自ら問いを立て、それに必要な情報（データ）を探し、合理的な解決方法を導くためのデータサイエンススキルを育てていきます。リベラルアーツを重視する国際バカロレア教育の手法を応用し、約半分の教科を英語イメージンで行います。文理融合、探究型の学びを通じて社会課題を解決する探究力を養う3年間です。



DS高1・2合同で実験プランター作成。土や植物は違う種類のををそろえ、プランターの大きさなどは同じにして、実験の理論的な背景を学びます。

中心となるのは5つの学び。
「データサイエンス探究」では、数学や情報に加えて統計学も学び、データ収集と分析のフェーズに焦点を当てて、論理的思考力と判断力を育成します。

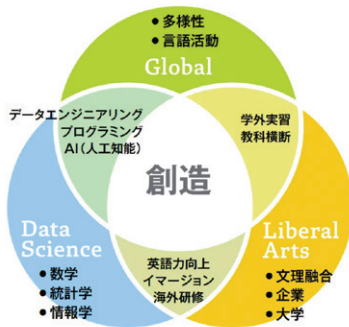
「グローバル探究」では、異なる国や地域の歴史や文化に関するデータを活用し、深い洞察力と倫理観を育成します。

「SDGs」は、家族や地域社会との連携や協力などのコミュニケーション活動にSDGsを取り入れることで、主体的に社会活動に参加する力を育成します。

「グローバルシチズンシップ探究」は、英語表記による情報収集や分析を通じて批判的思考力や、英語での表現力を磨き、グローバルな課題解決能力を育成します。

「STEAM」では、プロジェクトベースの学習を通じてグループでの協働力を身につけ、美術の芸術的表現やデザイン思考をICTを活用して学ぶことで新たな価値の創造と表現力を育成します。

こうした5つの学び全体を通して、課題設定→計画→データ収集→データ分析→実施の探究サイクルを繰り返して、統計的課題解決方法を身につけていきます。教科を横断した探究型のカリキュラムのため、大学



進学では総合型選抜・学校推薦型選抜を見据えた進路指導をし、海外大
学への進学も可能になっています。

生徒に聞きました！



堀千紗さん(高1) 関根悠成さん(高1)

——DSコースを選んだ理由は？

堀「これからAIと共生する時代になりますが、AIに使われるのではなく、使いこなす側の人間になりたいと思いました。このコースには英検準2級以上が必要だったので頑張って取得しましたが、高校まではパソコンも苦手でした」

関根「中学受験で自分は論理的思考力が弱いことを実感し、DSコースで鍛えたいと思いました。それに自分の好きなことをとことん追求できると聞いて、まだやりたいことも模索中ですが将来の広い選択肢も含め、見つけたいと思っています」

——DSではどんなことに取り組んでいる？

関根「基本的に個人やグループのプロジェクト形式で学んだり、社会課題などに対して解決に向けて取り組んだりします。さまざまな外部の大会やコンテストにチームを作って出たり、プレゼンしたりするので、クラスメイトとは密に協力できるようになりました。みんな勉強以外の活動も積極的で、僕もSTARs(学校説明会の案内役)として、スライド作りや司会をやったり、鉄道研究会で他の学校の人と一緒にイベントの運営をしたり、忙しいけど充実しています」

——学校の好きなところを教えてください

堀「学校には“和の精神”があり、先輩と後輩、先生と生徒、みんな仲が良く、誇りです。また、中1からSTEAMの授業で、iPadで動画作ったりアプリで絵を描いたりプログラミングもしました。中3での選べる研修旅行でも海外に行き、現地の日本人の方に話を聞いて、海外で働いたり、起業するという選択肢に興味を持ちました」

INFORMATION

説明会 ※要予約		
11月14日(土)	14:30～16:00	中学説明会
	16:00～16:45	プライマリー入試説明会
12月12日(土)	14:30～16:00	中学説明会
	16:00～16:45	プライマリー入試説明会
12月19日(土)	14:30～15:30	プログラミング説明会
2027年 1月16日(土)	14:30～16:00	中学説明会
	16:00～17:00	プログラミング説明会

共学校

東星学園中学校

[学校HP] <https://www.tosei.ed.jp/jhschool/>

〒204-0024 東京都清瀬市梅園3-14-47 Tel.042-493-3201

最寄駅／西武池袋線「秋津駅」徒歩10分。J R武蔵野線「新秋津駅」徒歩15分。

研修や英語劇など体験と授業のW効果で 4技能がしっかり身につく英語！

生徒が教育活動を通して自分自身を見つめ、「好き」や「得意」を伸ばし、他者を思いやる人間性と、確かな学力を主体的に育む東星学園。中高一貫のカトリック共学校として、生徒たち一人一人が神様から与えられたタレント（才能）を大切に育てていくことのできる学校です。

「先輩や後輩の上下関係がなく、日頃からみんな話したり、相談したり、アットホームです。体育祭は小学生から高校生まで一緒にやったり、バザーは地域の方や卒業生もきて、温かい雰囲気です」と中3のTさん。

「先生が個別にわからないところを教えてくれたり、話したりできる。みんなフレンドリーなこの学校が大好き」という中3のKくん。

そんな学校の話をすると他校の友達に羨ましがられるというほど、学

校生活を満喫している2人に、今回は東星学園が特に力を入れている英語の取り組みについて聞きました。

＊ ＊ ＊

中学での英語の授業は、週6時間。そのうち1時間がネイティブの先生による授業で、さらに1対1で行うオンライン英会話も年10回受講し、4技能をしっかり身につけられるようになっていきます。

T「授業では、教科書を学ぶだけでなく、単語を早押しクイズ形式でやって盛り上がりだったり、先生と話したり、学校で習っていることを話したりできるようにしています」

K「教科書もレベルが高いNew Treasureを使っています。小学校のときは英語はあまり好きではなかったですが、中学からは実力が

ついている実感があります」

年に1度はGETECを受験し、英語の定着度を確認しています。

さらに、英語で課外活動も行います。中1では立川のTOKYOGLOBALGATEWAY（TGG）での日帰りプログラム、中2ではブリティッシュヒルズで2泊3日の英語漬け研修を行います。

K「TGGでは、英語での買い物体験をして、店員さんとのやりとりも最初は緊張しました」

T「ブリティッシュヒルズの宿泊研修は、ちょうど雪が残っていて、映画の世界のようでした。英語で理科の実験や音楽、体育などに取り組み、勉強というよりはみんな協力して乗り越えるものばかりで、とても絆が深まりました」

そして、集大成となる中3ではヨゼフ祭での英語劇発表を行います。委員を中心に、自分たちで演目を決め、台本や衣装、舞台装飾作りから役者まで分担して学年全員で行います。

T「企画委員長として、みんなをまとめるのは大変でした。最初は乗り気ではない子もいましたが、桃太郎をテーマにすると決め、知られているストーリーをいかに楽しんでもらえるように見せるか、みんなで相談し、取り組みました。最後は本当にいい劇ができあがり、

頑張ったよかったです」

こうした学校生活を通じた英語での経験を積み重ね、2人は英語に大きな自信をつけました。

K「以前は英語に自信がなかったけど、中学に入って力をつけるうちに、ある日駅で英語で道を聞かれて、咄嗟に対応できたとき、大きな自信になりました。話す自信がついてきたので、これからもっとテストの点数をあげていきたいです」

T「高校では、様々な国にチーム留学ができるので、英検も取り、英語力をさらに高めて留学に挑戦したいと思っています」

学校内では、英語をはじめどの教科でも疑問や苦手があればすぐに先生に相談でき、あちこちで先生が個別で説明してくれる姿が見られます。先輩たちに勉強方法などを聞くことも多いのだとか。生徒も先生も仲が良く、勉強もその他の活動も充実の6年間が過ごせる東星生活です。

INFORMATION

- 学校説明会 ※要予約
12月5日(土) 14:30～
- 公開授業 ※要予約
11月7日(土) 10:40～
- 入試体験・解説会 ※要予約
12月19日(土) 14:30～ 小6対象
- 体育祭 10月10日(土) 9:15～
- 東星バザー 10月25日(日) 10:00～
- クリスマス会 12月22日(火) 9:30～

共学校

明治大学付属明治中学校

[学校HP] https://www.meiji.ac.jp/ko_chu/

〒182-0033 東京都調布市富士見町4-23-25 Tel.042-444-9100

最寄駅／京王線「西調布駅」徒歩18分。京王線「調布駅」・JR「三鷹駅」「武蔵境駅」・小田急線「狛江駅」から
小田急バス「大沢コミュニティセンター」ほか。
スクールバス：「調布駅」「三鷹駅」ほかからあり。



鈴木先生のお話の後、「自分のやりたいことを見つけるにはどうしたらいいですか？」と質問する生徒。鈴木先生は「もともと英語が好きでしたが、大学の4年間で様々な出会いがあり、将来やりたいことが見つけれました」と回答。質問をした生徒は「緊張しましたが、質問できてよかったです」と満足そうだった。

夏休み中の8月18日(火)、明治大学付属明治では中学生28名が参加し、明大中野キャンパス卒業生訪問が行われました。これは大学と中高の先生の私的な会話をきっかけに実現した試みです。

明大中野キャンパスは国際日本学部と総合数理学部があります。今回の訪問では、まずは同校の卒業生でもある2人の先生が、各学部の紹介を交えつつ、中高時代の思い出など自らの半生について話しました。その後、研究室・キャンパス見学や現役大学生による卒業生座談会とプログラムは進行了しました。ちなみに、国際日本学部は国際社会で活躍する人材を育成し、総合数理学部は最先端の情報技術を学ぶ学部です。

大学の先生や学生の話に 研究室見学

卒業生との対話を通してキャリアについて考える キャンパス訪問を初実施！

まず国際日本学部の鈴木賢志先生が自身のユニークなプロフィールを交えて国際日本学部を紹介。

その後、生徒たちは2つのグループに分かれて総合数理学部の研究室とキャンパスの見学へ。まずエネルギーの効率的な使い方などを研究する浦野昌一先生の研究室、そして無線通信技術などを研究する大野光平先生の研究室を見学。さらに、キャンパス内の施設を見学。

最後に同キャンパスで学ぶ4名の卒業生による座談会が行われました。卒業生は中高時代の生活や大学生活、進路を決めた理由、さらに、高校時代にやってよかったことという質問にも答えていました。

参加した生徒と卒業生に 今回の感想を聞いてみた

参加した生徒に感想を聞きました。中3の生徒は参加理由を「明大中野キャンパスには来たことがなかったのですが、まずはキャンパスを見たくて参加しました」と教えてくれました。



大野先生の研究室にはソフトウェア無線をはじめとする様々な実験の機材のほか手の模型まであった。また、この日は大学生も来ていて、PCに向かい黙々と作業している姿も。生徒のみなさんも興味深そうに見学していた。



14階建ての明大中野キャンパスは正面は吹き抜けのアトリウムという明るく開放的な空間があるのも特徴。写真は6階にあるクロスフィールドラウンジ。学生と先生との交流の場でもあり、プレゼンテーションスペースも設けられている。

ました。またある生徒は「親に勧められて参加しましたが、きれいなキャンパスで驚きました。大学の先生の話聞くのも初めてでしたが、おもしろかったです。自分は文系志望でしたが、総合数理学部にも興味がわきました」との感想を。さらに、卒業生の「中高時代にやってよかったこと」に対する回答が「あえて言えば苦科目の勉強」だったことに關して、「得意不得意に関わらず勉強することは将来の自分のため、選択肢を広めるためにもなるんだな、と思いました」と、勉強に対する意欲を新たにしました。

座談会に出席した卒業生はそれぞれ国際日本学部と総合数理学部の1、2年生。ある卒業生は「自分の頃は中学生の段階で大学のキャンパスを見学する機会は少なかったの、とてもよい機会だと思いました。」



現役大学生による座談会の様子。座談会スタート前に生徒一人ひとりが質問をした後、それに対して答えるという形で進行。身近な先輩の具体的な話に「勉強になりました」という感想が多数聞かれた。

INFORMATION

■学校説明会

※要予約

10月10日(土)

10:00~11:50、14:00~15:50

11月7日(土)

10:30~11:50、14:00~15:20

■入試対策説明会

※要予約

11月28日(土)

10:00~11:50、14:00~15:50

■中学体育祭

10月29日(木) 9:00~15:00

※詳細は学校HPをご覧ください。

しかも、今回は中身も濃かったのだからうれしいです」と言います。また、「大勢の後輩を前に自分の経験を話すことは初めてでしたが、伝えたいことはしっかり伝えられたと思います」という先輩も。そして、全員が口を揃えて「中高時代を楽しんで過ごしてほしいです」と語ってくれました。

大学の先生や現役大学生の話に、最新設備を整えた大学の施設。大学付属校ならではのメリットが最大限に生かされた試みでした。

共学校

東京電機大学中学校

[学校HP] <https://www.dendai.ed.jp/>

〒184-8555 東京都小金井市梶野町4-8-1 Tel.0422-37-6441

最寄駅／JR中央線「東小金井駅」徒歩5分。



「5つの力」を育む多彩なプログラム

東京電機大学中学校（TDCU）では「人間らしく生きる」という校訓に加えて、「5つの力」を身につけることを目標としています。「5つの力」とは、近未来社会において、これを身につけていれば生き抜けるだろうという力で、「視野の広さ」「冒険心」「向上心」「共感力」「専門性」です。

この「5つの力」を育むプログラムの一環として、同校では、独自教科「探究」を設定しています。「課題認識→調査→分析・思考→まとめ・表現→新たな課題認識」というサイクルを回しながら、「チャレンジ精神旺盛な自立した人間」を育てます。

「問いの立て方」から始まり、グループワークの作法や情報の収集方法、情報の分析や考察の手法などを段階をふんで学んでいきます。また同校では、「5つの力」を身につけるために、他にも多彩なプログラムを用意しています。

「5つの力」を育む多彩なプログラム

理科・社会見学会もその一つです。中学1年生で行う「野川見学会」では、授業で学んだ地形図の読み方を利用して、国分寺崖線（ハケ）に沿って実際に歩きます。鎌倉幕府を学べば、いざ鎌倉へ！裁判制度を学べば、裁判傍聴へ…。知識を体験によって「実践的なものにする」教育がTDCUには根づいています。

その他にも希望者参加型のプログラムに毎年、東日本大震災の被災地を訪れるスタディツアーがあります。語り部を行っている同世代の学生や先生から被災体験を聞く体験は、生徒たちの心にも強烈な印象を刻みます。また震災の時の避難方法や復興における問題点をグループで考えていきます。

また、カンボジアボランティアツアーもあります。このツアーでは現地の小学校で日本語や英語を教えるボランティアを行い、カンボジアの歴史を市内ツアーで学びます。入試広報部の阿部先生は、「東南アジアの実情を見て、世界が抱える問題について、自分たちが解決できることを探すきっかけになっているようです」と話してくれました。

「問いの立て方」から始まり、グループワークの作法や情報の収集方法、情報の分析や考察の手法などを段階をふんで学んでいきます。また同校では、「5つの力」を身につけるために、他にも多彩なプログラムを用意しています。

これからの世の中で必要とされる「5つの力」「情報教育」ひとりじゃないから続けられる——放課後学習支援

伝統の情報教育

これからの世の中で必要なもう1つの力は「プログラミング」です。TDCUでは開校当時からプログラミング教育が行われています。中学1年生時には、ブロックをドラッグ&ドロップで組み合わせる簡単なプログラミングを教育版マイクラフトを使って行いますが、高校1年生時には、コンピュータ言語を使って、実際のプログラムを構築します。

「数十年前、ワープロしかなかった時代には、WordやExcel、インターネットを誰もが使ったような世界は想像できませんでした。今、世界の人たちとコミュニケーションを図る時代になりましたが、プログラミングは、英語などの言語と同様にコミュニケーションの1つとなっていくでしょう。」と情報理工科主任の茂木先生は言います。本格的なプログラミングを学べるのは「TDCUならでは」でしょう。

コミュニケーションの1つとなっていくでしょう。」と情報理工科主任の茂木先生は言います。本格的なプログラミングを学べるのは「TDCUならでは」でしょう。



コミュニケーションの1つとなっていくでしょう。」と情報理工科主任の茂木先生は言います。本格的なプログラミングを学べるのは「TDCUならでは」でしょう。

大学生の学習メンターが常駐放課後の学習を支援

昨年度から始まった「放課後学習支援」は、教育支援事業を行う会社から研修を受けた大学生を「学習メンター」として本校に派遣してもらう取り組みです。放課後のカフェテリアを利用したこの「メンター自習室」は、友達同士で相談しながら学び、疑問があるとメンターからアドバイスをもらいながら進めることができます。学習メンターには、日々の学習方法や大学での学びについても尋ねることができ、生徒たちのよきロールモデルにもなっています。

生徒の中には「静かな自習室よりも勉強に向かえる」という声も。進路指導部長の星野先生は「1人では挫折してしまいうような課題でも、友達やメンターの力を借りながら挑戦し、生徒たちにはそれを乗り越える経験を積み重ねてもらいたいと考えています」と話してくれました。

INFORMATION

■中学校説明会

11月14日(土)	14:00~15:30
12月20日(日)	10:00~12:30 ※過去問題解説会
1月6日(水)	14:30~16:00 ※対象 小6入試体験
1月16日(土)	14:00~15:30 ※対象 初めての方

■個別見学

随時受付。Telでお問い合わせ下さい。

※詳細はHPをご参照下さい。

共学校

桜美林中学校

[学校HP] <https://www.obirin.ed.jp/>

〒194-0294 東京都町田市常盤町3758 Tel.042-797-2668

最寄駅／JR横浜線「淵野辺駅」からスクールバス8分、京王線・小田急線・多摩都市モノレール「多摩センター駅」からスクールバス約20分。
JRなど「町田駅」から路線バス「桜美林学園」ほか。私たちは何のために学ぶのか。
答えの輪郭が見えてくる桜美林の「探究学習」

自分だけの問いを立てる

桜美林大学が運営する「デイスカバー」を「存じでしょうか。他大学や有名企業も参加する、10代のためのキャリア支援プロジェクトです。問いを立て、調べてまとめたなら、スライドを作って桜美林大学の教授の前でプレゼンします。同校もこのプロジェクトに参加しています。

今年度の中3は、中2時に取り組んだグループ探究の経験を活かして、個人探究に取り組んでいます。前年度との大きな違いは「問い」の立て方です。提示された複数の問いから選ぶのではなく、生徒一人ひとりが自分で探しました。「好きなもの」を書き出し、組み合わせ、答えのない問いを探すことから探究する中で、生徒たちはさまざまな気づきを得て、成長を実感しています。

自分の推しではなく客観的に考察



光吉彩乃さん
バレエ部
得意科目は数学

【探究】苦しいのは「アイドル」と「海外」から、どう問いを作り出すかでし。K-POPなどの新人アイドルが、国だけでなく海外でも流行る理由を調べることにしました。アンケートを取って、この先、どんなコンセプトのアイドルが流行るのかを考えています。好きなことなので没頭できます。でも、それだけじゃ働けない。だから勉強も頑張りたいです。【志望理由】姉(高3)が桜美林で、部活も一緒なんです。家で賛美歌や校歌を歌っていたので、私も入学前から歌えました。姉の話から、友だちとの関係がよく、学校生活が楽しそうだと感じて入学しましたが、その通りでした。

ニュースでよく聞くAI事情を取材



米山幸弥さん
卓球部
得意科目は数学

【探究】AIによる運転は、人の運転よりも優れているのか。そこを知りたい。実際に走っているAIバスを調べてみると、川崎市にありました。安全性は不十分で、無人の自動運転はまだ先のようですが、目的地に向かうだけでなく、どう走行するかを考える新たなAIを搭載してレベルアップを図っているようです。自分で調べたり行動したりすると(知識が)つながる実感があり、やりがいを感じています。【桜美林の魅力】宗教(キリスト教)を大切にしているところと、いろいろな体験ができることです。宿泊研修では、農家さんのホームステイが印象に残っています。

日常の中の気づきが問いに



【探究】なぜ、地上より上空のほうが味がばらつきが出るのか。その理由を知りたくて、中国に帰省した際に3社の機内食を実際に食べて、気づいたことを調べました。上空では人間の味覚の動きが低下します。機内食はそれを考慮して作られています。味覚には個人差がある上に、乾燥など複数の問題が組み合わさって、味の感じ方に違いが出るのではないかと考えられます。複数の視点から考えてみることは、昨年、IoT(Internet of Things)の新製品を考えた時に学びました。【桜美林の魅力】校舎がきれいで、課題に追われながらも学校生活は楽しいです。部活も充実しています。

未来を変える研究になれば嬉しい



藤田真夢さん
バレエ部
生物・国語が好き

【探究】犬を2匹飼っています。人間の些細な表情や行動から感情を見分けているように感じるので、人間も犬の様子から感情を読み取れたら会話ができるのではないかと考えました。調べるには信頼性が高い大学の研究を中心に、学会も調べています。この探究を自分の将来につなげられたいなと思って頑張っています。【中高一貫校の魅力】中3の1学期で中学校の部活を引退しましたが、2学期からお試して高校の練習に参加できます。6年間、一つのことに取り組むことができました。同学年だけでなく先輩や後輩とも深く関わりながら成長できるところが、中高一貫校のいいところだと思います。

個人探究は個性が出るから面白い

問いを立てる上で「好きなもの」が多すぎて苦戦した」と話すのは光吉彩乃さんです。最終的に「海外」と「アイドル」を組み合わせて、人気を得る傾向を調べました。その中で自覚したのが「自分には好奇心が人一倍あり、好きなことはいくらでも調べられる」ということです。「海外留学も含めて、これからも新しいことにチャレンジしていきたい」と目を輝かせています。

米山幸弥さんは「AI」と「乗りもの」を組み合わせて、AIバスを調べました。自ら連絡して車庫に出向き、撮影やインタビューを実施。現状を理解したことによって、AI技術の進化が乗り物に与える影響に、ますます興味が深まったようです。「この機会に、最近、話題のAIを知ることができてよかった」と、手応えを感じていました。

何のために学ぶのか見えてくる

劉浩越さんは「航空会社によって味が違う」「おいしくないと感じる時もある」という実体験をもとに「機内食」を調べました。そのうち「自分が航空業界に興味をもっていたことに、改めて気づいた」と言います。さかのぼれば、桜美林大学に航空を学べる学科(現在は学群)があることも、同校を志望した理由の一つ。この気づきが、劉さんの未来にどう影響を与えるのか、楽しみです。

動物好きの藤田真夢さんは、動物を軸にコミュニケーションや幸福度などを調べると、すでに先行研究がたくさんあって、問いの再考を余儀なくされました。「答えのない問いを探すことから始めよう」ということだったので、『犬』に絞り、たくさん調べた中で出てきた「人間心理学」を活用して

動物の心情を理解できるか、という問いを立てました。自分らしい問いだと思っていますが、みんなが『海外』とか『未来』とか『国際的』とか、大きい規模のものを調べていると知って、自分の探究は自己満足なだけでは?と考えさせられました。良い刺激を受けて「動物のレスキューにつながるような成果を」と、決意を新たにしています。学年によって取り組むプログラムは異なりますが、同校が探究活動を大事にする理由は、「何のために学ぶのか」をそれぞれのタイミングで考える機会になるからではないかと感じました。「あなたの力を、誰かのために」——その扉を、桜美林の探究で開いてみませんか。

INFORMATION

第3回中学校説明会

※要予約

11月7日(土) 14:00~15:30

総合学力評価テスト

※要予約

11月12日(土) 9:30集合(受付8:50から)

入試説明会

※要予約

12月12日(土) 14:00~15:30

クリスマス・キャロリング

12月19日(土) 16:00~17:00

※詳細は学校HPをご覧ください
入試説明会は年明けにも実施します

共学校

工学院大学附属中学校

【学校HP】 <https://www.js.kogakuin.ac.jp/>

〒192-8622 東京都八王子市中野町2647-2 Tel.042-628-4914

最寄駅／JR中央線「八王子駅」・京王線「京王八王子駅」からバス「工学院大学」・「工学院大学西」徒歩5分。
スクールバス：「JR八王子駅」「京王八王子駅」「南大沢駅」「拝島駅」「新宿駅」の5駅からあり。

電気回路について学ぼう



電池とワイヤーを使い、自分の描いた絵をライトで光らせる実験講座。理科が専門のブランドン先生（一番上の写真右）が、英語で小学生にやさしく語りかける。「去年もボランティアをして楽しかったので、今年も参加しました」（K・Hさん・高2／中央）。「小学生がなるべく自分でやれるようなサポートを心がけました」（S・Kさん・高2／左）



ログハウスを作ろう



工学院大学建築学部の大学生と一緒にログハウスの模型づくりにチャレンジ。小学生らしいユニークな発想で、自分なりのログハウスの模型が次々と完成していく

ものづくりの不思議と面白さを発見する機会に

工学院大学附属中学校・高等学校では毎年夏休みの恒例イベントとして「夏休み自由研究教室」を開催しています。小3以上向けに、同校の教員や生徒、さらには工学院大学の大学生・大学院生なども参加する手づくり講座で、5回目となる今年度は7月26日（日）に実施。文系・理系を問わず、実験やものづくりなど、小学生が興味をもって参加できる多彩な内容の32講座がそろいました。このイベントでは、中高生たちも

ボランティアとして、講座の準備から教えるところまでをお手伝いします。インターナショナルコースがある同校らしく、外国人のネイティブ教員が英語で行う講座もあり、インターナショナルコースの生徒が英語



大勢の小学生が参加し、大盛況の「自由研究教室」

小学生向け「夏休み自由研究教室」開催。 中高生がボランティアで小学生をサポート

と日本語を使いながら、参加する小学生たちをやさしくサポート。また工学院大学の大学生たちによる講座では、サポートする中高生、講座に参加する小学生と、年齢や学年を超えて、ものづくりや実験を楽しんでいる様子も印象的です。参加した小学生たちはどの講座でも真剣に話を聞きながら、手を動かして「できた！」と笑顔を見せていました。このイベントをきっかけに工学院大学附属中高に興味をもち、入学してくる生徒も多いようです。

INFORMATION

※すべて要予約

■親子で聞く学校説明会
10月17日（土） 14:00～

■体育祭
10月30日（金）
10:00～15:00
※個別相談コーナーあり

■入試予想問題体験会（小6）
11月22日（日） 13:00～
（※2・4科目・英語・適性）

■クリスマスフェスタ
12月19日（土） 13:30～
※ワンランクアップ講習会（小6・算数・国語・英語）

■入試対策説明会
1月9日（土） 14:00～
※2・4科目・英語・適性

■オンライン入試直前
学校説明会
1月23日（土） 12:00～

※詳細は学校HP

ネイティブ教員による製本づくり体験講座。「私は先進コースですが、英語を使ったワークショップが面白そうと、ボランティアに参加。簡単な英単語を使いながら小学生とコミュニケーションして楽しかったです」（N・Hさん・中2）

はじめての製本体験



★女子校 大妻多摩中学校

【学校HP】 <https://www.otsuma-tama.ed.jp/>

〒206-8540 東京都多摩市唐木田2-7-1 Tel. 042-372-9113

最寄駅／小田急多摩線「唐木田駅」徒歩7分。

大妻多摩が育てる「新時代の教養」 — 2027年、本格始動

中学全学年で取り組む 探究フィールドワーク

大妻多摩では2027年度から、中学1年～3年の全生徒を対象に「探究フィールドワーク」を本格始動します。年間10回程度、教室を飛び出して本物の現場に出かけることが最大の特長です。

学年ごとにテーマを設定しており、中1は「気づく・感じる」として身近な社会現象を観察し、中2は「問う・比べる」として仮説を立てて検証し、中3は「つなぐ・提案する」として個人研究レポートの取材・執筆に取り組みます。訪問先は博物館、



【樹海ハイキング】

中学1年生では河口湖周辺を訪れ、樹海の生態系や活火山としての富士山を学びます



【NTTデータセンター】

未来の社会ではどのような技術が必要とされるのか、想像力を高める経験をしませ



【データ活用学習】

情報の授業ではデータの活用法を学習します。自分の基準でデータ作成をし、その妥当性を議論します。

美術館、科学館、東京証券取引所、国際都市でのフィールドワーク、つくばサイエンスツアーなど多岐にわたります。

「保護者に代わって、学校が本物の体験を届ける」——これが本プログラムの根幹にある哲学です。現場で気づき、問いを立て、持ち帰って深める。このサイクルを中学3年間で繰り返すことで、自分の頭で考え、自分の言葉で伝える力を着実に育てます。フィールドワークで得た学びは「マイ探究パスポート」に記録し、中学から高校の探究、大学での研究へと引き継ぐポートフォリオとして機能します。

データサイエンスリテラシー 「感じた」を「証明する」力へ

フィールドワークで芽生えた「気づき」を、根拠のある主張へと発展させるのが「データサイエンスリテラシー」です。本校独自のカリキュラムは「気づく↓数える↓比べる↓伝える」の4段階フレームワークで構成されており、グラフや統計を読む力だけでなく、自ら問いを立ててデータを収集・分析し、説得力をもって発信する力を中学段階から段階的に養います。「なぜ東京と大阪ではエスカレーターの乗り方が違うのか」など、日常の素朴な疑問をデータで

解き明かす授業設計は、生徒の知的好奇心を引き出すとともに、AI時代に不可欠なデータサイエンスリテラシーの土台を確実に築きます。

現在、成蹊大学理工学部・東京薬科大学との大学連携も進めており、専門家と協働しながら探究の質をさらに高める環境を整備中です。

フィールドで問いを持ち帰り、データで検証し、人に伝える——この一連の学びのサイクルこそが、本校の掲げる「進取の気概」とキャリア力を兼ね備えた女性の育成に直結しています。

「わたしの力を、未来のために。」大妻多摩の新しい学びを、ぜひ説明会でご体験ください。
「大妻多摩イノベーション2027」がいよいよ始動します！

INFORMATION

- 学校説明会 ※要予約 (全学年対象)
10月10日(土) 14:30～15:30
- 入試説明会 ※要予約 (6年生対象)
10月17日(土) 14:30～15:30
- 秋のオープンスクール ※要予約
(全学年対象)
10月31日(土) 10:00～11:15
- 入試模擬体験 ※要予約 (6年生対象)
11月14日(土)
①9:30～10:50 ②11:15～11:35

* 予約・詳細は、学校HP

★女子校 共立女子第二中学校

【学校HP】 <https://www.kyoritsu-wu.ac.jp/nichukou/>

〒193-8666 東京都八王子市元八王子町1-710 Tel.042-661-9952

最寄駅／スクールバス：J R 中央線・京王高尾線「高尾駅」から15分
(乗場までの徒歩を含む)、J R 中央線 八高線 横浜線「八王子駅」から20分。
「みなみ野・七国循環ルート」もあり。



スクールバス代は実質無料！(定期代不要)



学校公式Instagram

セルフリーダーシップを育む在校生広報チーム 2KRT(につくると)の活躍に注目！

メンバーは70名
2KRTの活動

共立女子学園全体で掲げている目標は「共立リーダーシップ」です。共立女子第二はさらに踏み込んだ「セルフリーダーシップ」を標榜し、社会貢献意識と自己肯定感を高める教育を行っています。

在校生広報チーム2KRT(につくると)は、そんなセルフリーダーシップを育むために生まれた生徒による広報チームです。共立の頭文字と第二を合わせた「2KRT」には「共立第二に來ると良いことがある」という意味のほか「につくると」というキーワードも由来しているのだとか。

「2KRT」の発足は昨年。「自分たち目線で学校の魅力を発信していきたい」という思いから生まれまし



八王子の丘陵の自然に囲まれたキャンパスは約17万㎡の広さ！

た。2年目となる今年、中1から高3までの生徒が70名在籍し、説明会を企画、運営したり、HPやSNSを更新し、学校の魅力を発信しています。活動に関わる広報担当の戸口義也先生にお話を伺いました。



ピンクのメンバーシャツを着ているのが2KRTのみなさん。

生徒会でもセルフリーダーシップが…

社を訪問し、情報の発信の仕方などを指導してもらいました。もう一つは某有名テーマパークでキャストのみなさんから『おもてなし』の心について学びました」



総合クリエイティブ制作会社に研修に行った時の様子。貴重な体験になった。

2027年度より入試が変わる！

- ①第1志望の受験生を優遇
(本校で学びたい意欲を評価)
- ②4科型・適性検査型の受験生を優遇
(多様な学習をした努力を評価)
- ③検定優遇
(受験生の幅広い学びを評価)

※詳細は生徒募集要項でご確認ください。

INFORMATION

■学校説明会＋入試問題研究会(2科)

10月10日(土) 14:00～15:30
11月21日(土) 10:00～11:30

■ナイト説明会

10月30日(金) 18:00～19:30

■入試説明会＋入試体験

(2科／適正検査型)
12月20日(日) 9:30～12:00

■入試説明会

2027年1月9日(土) 10:00～11:30

■理科体験授業3

2027年1月16日(土) 14:00～15:30

※すべて要予約

※詳細は学校HPをご覧ください。

説明会では2KRTの生徒のみなさんの活躍を直に見ることができ、気軽に積極的に話しかけ、質問してみることを強くおすすめします。



19時まで開放されたラーニングコモンズ(自習室)。奥に生徒会で導入を決めた自販機が見える。

★女子校 晃華学園中学校

【学校HP】 <https://jhs.kokagakuen.ac.jp/>

〒182-8550 東京都調布市佐須町5-28-1 Tel.042-482-8952

最寄駅／京王線「つつじヶ丘駅」・京王線 相模原線「調布駅」からバス「晃華学園」。JR「三鷹駅」からバス「晃華学園東」[meedo] ほか。スクールバス：京王線「国領駅」、JR「武蔵境駅」からあり。

「どこの大学か」ではなく「何を学ぶか」。

9大学との連携が生徒の可能性を広げる

中1から全員が触れる、多様な学問の世界

晃華学園の「高大連携」のねらいは、単に「大学に合格すること」ではありません。根底にあるのは「『好き』を決めるには、まだ早い」という考え方です。早急に将来の専門を絞り込むのではなく、まずは多様な知の世界に触れ、自分の可能性を広げること何よりも重視しています。

現在、同校は東京外国語大学、上智大学、日本女子大学、津田塾大学、順天堂大学、東京都市大学に加え、新たに杏林大学、芝浦工業大学、日本獣医生命科学大学の計9大学と連携協定を結んでいます。特に最近締結された日本獣医生命科学大学との連携は、私立校としては珍しく、獣医学だけでなく食品衛生や商品開発といった広範な生命科学の分野を学ぶ機会を提供しています。大学の付属校ではないからこそ、語学から理工、医療まで幅広い選択肢をニュー

トラルに提示できる点が同校の大きな強みです。広報部長の安東峰雄先生は、「幅広い選択肢を用意することで、生徒が『どこの大学か』ではなく『何を学ぶか』という本質的な問いに向き合える環境を整えたかったのです」と教えてくれました。

中高大連携プログラムは、中学1



中2全員で訪れる津田塾大学キャンパス見学

年生から全員参加でスタートします。順天堂大学による福祉と共生を考える手話講座、杏林大学医学部学生のポスターセッション聴講を通じ、多様な人と互いに支え合うことの意味を学びます。

津田塾大学や東京都市大学、日本女子大学でのキャンパス見学では大学ごとの研究分野や雰囲気に触れ、その後も、芝浦工業大学での研究室体験、高校生を対象にしたサマリーンターシッピングや、東京都市大学での研究室体験など、本物の研究現場に触れる機会が豊富に用意されています。こうした実体験の積み重ねは、理系科目への苦生意識を払拭し、「数学を諦めない」生徒を増やすことにもつながっています。

安東先生は、「高大連携を通じて多様な専門性に触れることは、自分



高校生が参加する、東京都市大学での研究室体験

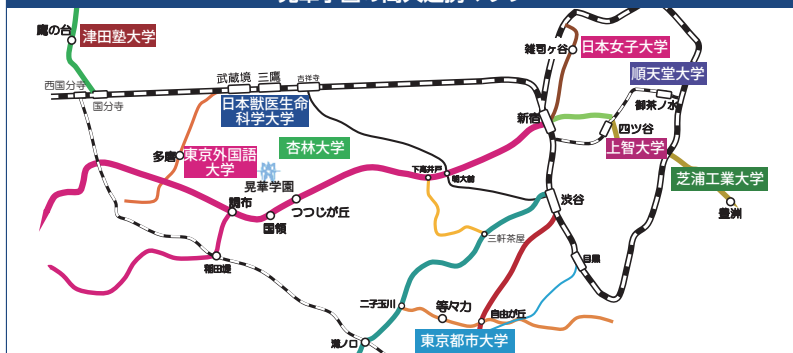
の志を深めると同時に、他者の志を尊重する『隣人愛』の精神を学ぶこともあるのです」と語ります。

多様な学問分野に触れた上で自らの興味を軸に進路を選んだ卒業生たちは、進学先の大学で非常に高い学習意欲と成績を取っているという評価を各大学から受けており、自発的な学びの姿勢が確実に身についていることがわかります。

「自分は何のために学ぶのか、その学びを通して社会をどう善くしていくのかを考えてほしい。不透明な時代だからこそ、大学のブランドに頼るのではなく自らの使命感を持って歩める生徒を育てていきたい」(安東先生)

晃華学園の高大連携は、生徒一人ひとりが自分らしい社会貢献の形を見つけるための、確かな道標となっています。

晃華学園の高大連携マップ



INFORMATION

■入試説明会 ※要予約
10月10日(土) 14:15～
10月26日(月) 10:00～
12月5日(土) 14:15～

■オープンスクール ※要予約
11月21日(土) 14:15～

■学校説明会 ※要予約
2027年1月16日(土) 14:15～

※ご予約・詳細は学校HP

★女子校 白梅学園清修中学校

【学校HP】 <https://seishu.shiraume.ac.jp>

〒187-8570 東京都小平市小川町1-830 Tel.042-346-5129

最寄駅／西武国分寺線「鷹の台駅」徒歩13分。JR武蔵野線「新小平駅」自転車10分。

JR中央線・西武国分寺線 多摩湖線「国分寺駅」から西武バス20分「白梅学園前」ほか。

全国コンテストで最優秀賞と優秀賞を受賞。 名門・鉄道模型デザイン班の現在とこれから。

世界一から一年、挑んだ今年の大会

2025年、白梅学園清修中高一貫部の鉄道模型デザイン班は、全国高等学校鉄道模型コンテストの主要2部門（一晝レイアウト部門とモジュール部門）で2年連続最優秀賞をW受賞。さらにドイツで行われた世界大会に進むと、社会人も含めた全作品の中で最優秀賞に輝きました。「鉄道模型で、日本の女子高校生が世界一に」と注目を集めてから一年。今年も同校は全国高等学校鉄道模型コンテストに出場し、一晝レイアウト部門では3年連続の最優秀賞、モジュール部門では優秀賞を獲得しました。高校2年生の井上さんと黒川桃佳さんは、モジュール部門に携わったメンバーです。今大会で卒部する二人に、白梅学園清修中高一貫部・鉄道模型デザイン班での活動について話を聞きました。



5年を振り返る黒川さん(左)と井上さん

手仕事と3Dプリンター

全国高等学校鉄道模型コンテストには、一晝ほどのスペースに情景をつくる「一晝レイアウト部門」と、規格サイズのボード上にジオラマを制作し、他の作品と線路をつなぐ「モジュール部門」があります。清修は今年、一晝レイアウトに「幸せを届ける魔女のはなし」「モジュールに京都・伊根の舟屋を題材にした「青き海に刻む青春の記憶」」を出品しました。黒川さんが担当したのは、山や周辺の木々、乾燥植物を使い、一本ずつ手作業で仕上げ、場所ごとに大きさや形を調整しました。一方、井上さんは、今回、同校の鉄道模型デザイン班として初めて導入した3Dプリンターを担当。舟屋や船、鳥居、バス停などをデータから形にしました。「頭の中にある立体をカタチにできる」ことに、「面白さを感じたそうです」。



中澤先生とモジュール部門のメンバーたち

新しい技術が映した大切な伝統

3Dプリンターは、頭の中にある形を現実にするツールです。しかし、鉄道模型デザイン班の顧問である中澤亜紀先生は、制作面以外の思わぬ変化も感じたと言います。プリンターの出力には長い時間がかかるため、家庭で稼働を見守り、完成品を学校へ届ける保護者も現れるなど、活動への関わりもこれまで以上に深まったそうです。「鉄道模型は、いろんな人の協力があった活動。全員で動いている活動」(中澤先生)。全国屈指の強豪と言われる同校ですが、中澤先生が大切にしているのは、受賞歴だけではありません。「人を思うこと」、作品の裏にある理解や協力に気づくことも、この活動で大切にしている学びです。世代は変わっても、人を思う経験は、レールのように受け継がれていきます。



班の創設者で顧問を務める中澤亜紀先生

鉄道模型デザイン班の新たな一歩

変わるの、世代だけではありません。清修が最優秀賞を受賞し、3連覇を達成した「一晝レイアウト部門」は、今回で終了が決まっています。歴代の生徒たちは、この部門で制作の基礎や時間配分、人との関わりを学んできました。毎年優れた作品を送り出すことは、これまでも容易ではありませんでした。育成の場まで変わる今、清修はこれまで以上に難しい局面を迎えています。それでも、先輩から後輩へ技と姿勢をつなぎ、また次の作品へ。変わる景色の中で、鉄道模型デザイン班は新たな一歩を歩んでいます。

INFORMATION

■第6回学校説明会
10月11日(日) 10:00~12:00

■清修フェスタ(文化祭)
10月24日(土)・25日(日)

■後期入試説明会
11月8日(日) 13:00~15:00

■後期入試説明会 & 第7回学校説明会
11月21日(土) 14:00~16:00

■入試体験会
12月5日(土)・6日(日) 8:30~12:00

■授業見学会 & 第4回ミニ学校説明会
2027年1月16日(土) 10:00~12:45

学校HP <https://seishu.shiraume.ac.jp/>

男子校

桐朋中学校

[学校HP] <https://www.toho.ed.jp>

〒186-0004 東京都国立市中3-1-10 Tel.042-577-2171

最寄駅／JR中央線「国立駅」・JR南武線「谷保駅」徒歩15分。

「国立駅」「谷保駅」から立川バス「桐朋」または京王バス「桐朋学園」。

授業でも部活でも極める「なわとび」！
五重跳びまで、独自の難易度13段階

自己を極める文武両道

「多種多様な部活があつて、みんなが自分の興味を伸ばせる」と生徒たち自身がいうほどに、30以上の部活がある桐朋中学・高等学校。文化系、体育系併せて30以上の部活があるうえに、有志で作られた同好会も7つ。

しかも、「兼部の制限がない」そうです。それこそ文武両道を目指し、自主的精神を養う桐朋らしく、勉強との両立を図り、過度にならないよう自分で判断し、責任を持って選ぶことを期待しているからこそ。クラブ活動は、「人間性を養い、自己を高める」場として桐朋の学校生活では欠かせないのです。

全国大会などに出場しているオリエンテーリング部、中学バスケットボール部、地学部（砂金甲子園、モデルロケット全国大会など）、中学将棋部をはじめ、ラグビーや水泳、サッカー、野球、など様々な部活が都や関東レベルで活躍をしています。

さらに、「他にはない少し変わった部活もあるのいい」と言われるような部活は、それぞれの興味や個性を伸ばしてくれる桐朋ならではの部活です。



なわとびを極めるぞ！



(左から)
津野宏人くん、岩崎颯土くん、奥村颯太くん、乾祐輔くん(高1)

高1メンバーの桐朋の好きなところ

「生徒のやりたいことを先生たちが全力で応援してくれる！」

「部活が多く、兼部や同好会創部もでき、他にはない珍しい部活がある」

「多様な趣味やクセの強い奴や、すごくいろんな奴がいて面白い！」

「バスケットボール数が全国一だったり、みや林では生物部や写真部が活動していたり、勉強以外の施設や設備も充実してる」

全国優勝者もいるなわとび部

そして今回紹介するのが、「なわとび部」です！「縄跳びは、全身の40以上の筋肉を使うので、とても鍛えられます」と話すなわとび部の高1メンバー。

実は、桐朋では中1から毎年3学期の体育は縄跳びに取り組み、桐朋

性を伸ばしてくれる桐朋ならではの。前述のオリエンテーリング部、オカルト研究会、ボードゲーム同好会、特撮同好会、交通研究部は鉄道研究とプラモデル作成それぞれの部があるからです。

独自のレベル分けと、各学年の目標が決まっています。難易度の低い「M」から高難度の「A」まで13段階あり、Aを達成しているのは過去8人だけで、達成すると名前が壁に張られるほど。それぞれのレベルも4〜7種類の技を連続して各4回ずつ跳ばなくてはなりません。でも、それを毎年繰り返し返すと、どんどんみんなレベルが上がるのだとか。筋力も集中力も継続力も育ててくれる縄跳び！

そんな難易度の高い技を、次々軽々と飛んで見せてくれるなわとび部の面々。三重跳び、四重跳びもで



きるといって驚きです。でも、「小学校の時から縄跳びが好きで、少しでも上のレベルを飛べるようになりたい」と入部した人もいれば、「授業で目標に届かなかったら、できるまで居残りをしないといけない」と聞いて、引っぱりたくないから」その対策に入ったという人もいます。ですが、今ではみんな上級者！毎年行われる縄跳びの全国大会での優勝者や、成功すると盾がもらえる「B」難易度をパスした強者（つわもの）もいます。中高一揃に上下関係もなく仲良く練習に励んでいるそうです。苦手な人でも熱中してしまいう桐朋の縄跳びの伝統に、ぜひ参加してください。



INFORMATION

- 学校説明会 ※要予約
11月21日(土)
14:00～
- 学校見学会 ※要予約
11月15日(日)
- 中学 自由研究展示
11月17日(火)～11月20日(金)
13:30～16:30
(特別教室棟2階大会議室)

男子校

城北埼玉中学校

[学校HP] <https://www.johokusaitama.ac.jp/>

〒350-0014 埼玉県川越市古市場585-1 Tel.049-235-3222

最寄駅／J R川越線「南古谷駅」・東武東上線「上福岡駅」徒歩25分ほか。

スクールバス：「南古谷駅」・東武東上線「ふじみ野駅」、西武新宿線「本川越駅」からあり。

「一緒にいたいと思える人になろう」をスローガンに
学ぶ意欲が自然と育つ環境づくりに挑む改革元年選抜クラスを廃止し、
1クラスの人数も減らす

今年入学した中1より選抜クラスを廃止。学びを深めるため、1クラスの人数も30名と少人数にするなど、改革元年となった2026年。生徒の様子や予定中のプログラムなど、総探科メンバーで1学年主任の清水紀和先生と総探科主任で主幹教諭の林克明先生にお話を伺いました。

「中1のクラス編成は従来以上に『非認知能力』と『学ぶ意欲』を高めていくものになります。そして、平和で民主的な社会の担い手となること目標としています」(清水先生)

ちなみに、非認知能力とは点数では計れない能力のことで、意欲、忍耐力、協調性、自己肯定感といった能力のことです。

「平和で民主的な社会を築き上げる第一歩となるのが『安心安全と良い人間関係』です。生徒たちには事あるごとに『一緒にいたいと思える人間になろう』と伝えています」(清水先生)

選抜クラスを廃止したことで、逆に学ぶ意欲が増しているように感じているとも教えていただきました。

「講習会の参加者も増え、開始時間まで図書館で自習する生徒も多くなりました。これは生徒たちが学ぶこ

ユネスコスクール 学年テーマと活動分野

学年	学年テーマ	活動分野
中1	地球市民および平和と非暴力の文化	平和、グローバル・シティズンシップ教育、人権、ジェンダー平等、福祉、健康、貧困
中2	持続可能な開発および持続可能なライフスタイル	環境、気候変動、持続可能な生産と消費、エネルギー、生物多様性、エコパーク、ジオパーク、海洋、減災・防災
中3	異文化学習および文化の多様性と文化遺産の尊重	世界遺産・無形文化遺産・地域の文化財、国際理解、文化多様性、食育

とを当たり前としてとらえ、学問の面白さに興味を持ち始めているからだと考えています」(清水先生)

2025年よりユネスコスクールの加盟校となりました。

「ユネスコスクールが掲げる『心の中に平和のとおりてを築く』という目標は、本校が目指す『非認知能力』を育む目標と一致しています。また、『知る』『為す』『共に生きる』を生きていくこと、『共に生きる』を学ぶ『学びの4本柱』も本校の理念と親和性のあるものです」(林先生)

従来の新聞学習や仲間同士での協働フィールドワークなどの独自プログラムも、ユネスコスクールの理念に基づいた学びに少しずつシフトチェンジしていきます。

今年の中3の修学旅行は北陸へ
様々なコースで体験学習！

新聞学習はその日の新聞から担当の生徒が記事について発表したり、レポートにまとめたりし、視野を広げることと目的とした活動です。また、中2の鎌倉の校外学習では自分たちが旅行会社という設定で、魅力的なプランを作成するというプログラムが実施されたことも。

こうしたプログラムをより発展させたものが毎年10月に実施される中3のスタディツアー(修学旅行)で、今年からさらに深化させたものを予定しています。

「昨年までは京都でしたが、今年は北陸に変更し、地方の魅力に触れることを目的としています。また、毎日3コースずつ設定し、各々自分が行きたいコースを選ぶことも大きな特徴です」(林先生)



新聞をとっている家庭も少なくなったことから新聞を読むことは良い機会に。こうした学習の積み重ねが功を奏し、昨年は新聞コンクールで優秀賞を受賞したとか。



グループ学習の機会も多い。グループワークを通してチームワークを学んでいく。

INFORMATION

■学校説明会 ※要予約

11月14日(土)
10:00~12:00

■入試直前説明会 ※要予約

12月12日(土)
1部10:00~12:00
2部14:00~16:00
12月13日(日)
3部10:00~12:00
4部14:00~16:00
※12月12日(土)、13日(日)の1部
~4部は同じ内容です。

※詳細は学校HPをご覧ください。

訪問する場所も伝統工芸や地場産業、またお寺や博物館などバラエティー豊かで、ふつうの観光ではなかなか訪れる機会がないところも。なお、事前学習はおもに総合の時間を活用して中3の当初から行い、実施後は発表する機会もあるそう。

「地方を重視するという点もユネスコスクールの理念と合致します。このスタディツアーでは社会の中で奮闘している方々を見てほしいですね。しかし、見るだけではなく、体験する機会も設けています」(林先生)

日々改革に挑む城北埼玉。その動向に注目です。

共学校

本庄東高等学校附属中学校

【学校HP】 <https://www.honjo-higashi.ed.jp>

〒367-0025 埼玉県本庄市西五十子大塚318 Tel.0495-27-6711

最寄駅／スクールバス：J R上野東京ライン 湘南新宿ライン 高崎線「岡部駅」から12分、「前橋大島・伊勢崎線」
「太田線」「南河原・妻沼線」「籠原線」「鬼石・児玉線」「江南・寄居線」あり。

日本文化・体験に触れる

●中1

- ・茶道体験
- ・百人一首大会
- ・中里研修（陶芸・はた織り体験）



大きな和室で、お辞儀などの茶道の基本的な礼儀作法を学ぶ



校外研修で訪れる新潟県の中里で、陶芸やはた織りなど日本古来の手仕事を体験

●中2

- ・京都・奈良校外研修
- ・古典芸能鑑賞
- ・大相撲観戦
- ・百人一首大会



日本文化・伝統に触れる集大成が中2の京都・奈良校外研修。班別行動の訪問先は生徒自身が決定し調査をする



日本を代表する伝統文化である大相撲を観戦。本物の迫力に触れることで、日本の文化のすばらしさを再発見



●中3

- ・和楽器と親しむ「箏」
- ・茶道体験
- ・百人一首大会



あまりなじみのない和楽器に実際に触れる貴重な体験。箏の音色を楽しむ



中学3学年合同で年に1回行われる百人一首大会。学年の壁を超えて札の数を競う、同校の一大イベント

本庄東高等学校附属中学校では、①素直・感謝・謙虚をキーワードとした心の教育、②中高一貫カリキュラムによるライフプランの実現、③キャリア・ガイダンスの継続による可能性への気づき、④国際理解教育、⑤人間力の育成という5つを教育のポイントに掲げています。

そのなかでも国際理解教育では、まずは自国の文化と伝統を理解し、それを土台としたうえで、海外、とくに英語圏の文化と伝統を学ぶための特別講座や校外研修を実施するという二段階の教育を実施しています。「世界が急速にグローバル化する中

で、自国の文化や伝統について理解し、それをほかの国の人々にも伝えられることではじめてお互いの多様な価値観を受け入れ、その違いを認め合える関係性が築けます。そのためにも、日本の文化や歴史についてリアルに触れる体験があることがとても大切になってきます」と千野美紀先生は語ります。

中学校では3年間かけて、学年ごとに段階を踏みながら国際理解を深めていきますが、特に中1、中2は日本の伝統に親しむ機会がふんだんに設けられています。

中1では、48畳もある大きな和室で茶道を体験することからスタート。お辞儀の仕方など基本的な日本の礼儀作法を中心に学び、畳の上に正座

をしてお茶をいただきます。

ほかにも和楽器体験や中里研修での陶芸・はた織り体験などに加え、中学生全員が参加して競う百人一首大会などもあります。

日本文化体験の大きな柱となるのが、中2の京都・奈良校外研修です。宿坊に宿泊しての写経や朝のお勤めを体験するほか、能楽師による能の実演解説や装束の試着など、個人の旅行では味わえない特別な体験が待っています。さらに歌舞伎鑑賞や大相撲観戦など、日本が誇る古典文化・芸能の魅力を味わうことができます。

こういった日本文化・伝統に触れてきた経験を重ねて、中3では英語圏の文化を直接体験。「Tokyo Global Gateway」校外研修、そして

オーストラリア修了研修では現地の人と実際に英語で関わる経験を積んでいきます。

「日本を知り、日本を語れるようになった生徒だからこそ、こうした海外での学びも深い体験として残り、成長につながると思っています」



オーストラリア修了研修では、それまでの日本文化体験と、さまざまなカリキュラムで身につけた英語力を生かしてコミュニケーションを図る

自国の文化と伝統を知り、理解することが 真のグローバルな人材育成への第一歩に

日本を知ってはじめて
他国との違いがわかる



京都・奈良校外研修では、希望者を代表して能装束の試着を

日本の古典芸能の奥深い魅力に惹かれて

Q1 日本文化体験はどんなところが楽しいですか？

これまで体験してきたことはすべて楽しかったのですが、やはり京都・奈良校外研修での能体験は特別でした。能楽師の方が舞台上で演技を見せてくれるながら解説をしてくれて、本物のすばらしさを感じました。なかでも能装束の羽衣を試着させてもらったのは、とても思い出に残っています。見た目よりも軽くて、羽衣をヒラヒラさせながら舞台を一周したのも、印象的でした。



Y・Tさん(中3)
部活：吹奏楽部

日本の文化が大好きです！

舞台下には壺のような仕掛けが入っていて、足音がよく響くように作られているそうで、それも驚きでした。

Q2 ほかにどんな体験が思い出に残っていますか？

中1の中里研修(新潟)では、陶芸やはた織りを体験しました。陶芸は手びねりで器を作りました。はた織りは3人1組で5センチずつ織って担当し、15センチの布を仕上げて持ち帰りました。

Q3 日本文化に触れて、どんな魅力を感じていますか？

私はもともと日本文化や古典が好きなんです。小さい頃から書道教室にも通っていて、静かに墨で字を書くだけで落ち着きます。そういう心が落ち着くようなところが、日本文化の良さだと思います。

学校の行事で能と歌舞伎を体験できたので、次は姉がすすめてくれた人形浄瑠璃を実際に見てみたいですね。そういう日本の文化に触れるたびに、日本がどんどん大好きになっています。



自分たちの好みにあわせてはた織り機で布を作る

京都・奈良で日本史のリアルな場を体験する感動

Q1 日本文化体験で印象に残っているものは何ですか？

中1では、茶道体験と百人一首大会です。茶道は和室でお茶とお菓子をいただき、先生からお辞儀の仕方など礼儀作法も教わりました。百人一首は、事前にしっかり暗記して大会に挑みます。家族と一緒に家でも練習したりして、楽しかったです。



和室に正座して抹茶をいただくだけで背筋が伸びる。生徒にとっては貴重な体験に

Q2 中2の京都・奈良校外研修では、どんな学びがありましたか？

教科書で学んだ内容を実際に目に



R・Tさん(中3)
部活：陸上部

日本の魅力をもっと伝えたい！

INFORMATION

※すべて要予約

■トライアルテスト(小6)
11月8日(日) 9:00~

■入試問題解説授業
受験相談会
11月21日(土)
9:30~12:00

できて感動しました。二条城の鶯(うぐいす)張りでは、歩くと床が鳴る仕組みに驚きました。もともと江戸から明治にかけての歴史が好きなもので、とても感動しました。

Q3 日本文化に触れるよさについては、どう思いますか？

和室で正座をするなど、普段はあまり経験できない日本ならではの文化の価値に気づけました。歌舞伎や相撲観戦の前には、会場近くで外国人の方に日本文化で知っていることをインタビュー。実際に、海外の方に日本のことを伝える難しさとおもしろさを体験できたのもよかったです。



全部の句を暗記し、トーナメント方式で百人一首のかるたを取った枚数を競う

共学校

狭山ヶ丘高等学校附属中学校

【学校HP】 <https://www.sayamagaoka-h.ed.jp/>

〒358-0011 埼玉県入間市下藤沢981 Tel.04-2962-3844

最寄駅／西武池袋線「武蔵藤沢駅」より徒歩13分。「川越駅」、「狭山市駅」、「入曽駅」、「箱根ヶ崎駅」よりスクールバスを運行。

埼玉県No.1の学力成長率！ 「伸びる中高6年間」をかなえる充実の環境

**3年間で圧倒的な学力の伸び
心の成長と手厚いサポートが基盤に**

2013年に狭山ヶ丘高等学校の附属中学校として開校して14年。「事にあたつて意義を感じよ」を校訓に、人間性を育みながら学力を伸ばしてきた同校では、授業や行事の前に2～3分間の「黙想」を行い、自分自身を見つめ直し周囲への感謝を深めるなど、内面を育む教育を大切にしています。

「人間的に成長するからこそ、自立して学ぶ姿勢が身につく、結果として成績も大きく伸びていくのです」と、渉外部長の渡邊圭輔先生が語るように、中学3年間の学力推移調査



中学専用の自習室は最終下校時刻まで利用可能。隣には職員室があるのですぐに質問できる。



農業体験では土耕しから作物の栽培まで自ら行い、汗を流して働く大変さ、命や食への感謝を深める。

において全国の多くの学校が伸び悩む中、同校は学年全体の平均偏差値が約5～6ポイント上昇。埼玉県内トップの学力成長率を誇ります。

その飛躍を支えるのが、少人数教育を生かした手厚い学習支援体制です。朝ゼミや放課後ゼミ、夏期・冬期講習に加えて、日々、小テストを実施。単に点数をつけるだけでなく、わからない問題を残さないためのフォローも徹底しています。手帳を活用した時間の使い方や学習習慣の定着も段階的に指導。学習内容の定着を重視する中学3年間で成功体験を重ね、自己効力感を育み、東京大学をはじめとする難関大学への進学実績を重ねています。

**多彩な探究活動で自分を知り、
将来の可能性を拓く**



1年次に歴史探究、2年次にはSDGsをテーマに調べ学習を実施。発表を通じてプレゼンテーション力も養う。

同校の魅力は、机の上の学習だけに留まりません。農作業、合唱コンクール、軽登山、学年別に段階を踏んで発表する英語スピーチコンテストなど、バラエティ豊かな探究型活動が用意されています。「探究活動を通して視野が広がることで、自分の夢や目標が明確になり、学習への強いモチベーションが生まれます」と渡邊先生が話すように、中学生という多感な時期に、自然に触れ、他者と協働し、多様な価値観に触れる体験は、社会への理解を深めると同時に「自分はどう生きたいか」という

う自己理解を促す大切な機会になっています。

OB・OGの卒業生から実体験を聞く進路指導もあり、先輩たちの姿に刺激を受けながら将来を描く機会も豊富です。

「私たちが求めているのは、入学時点で完璧な生徒ではありません。『今はまだ自信がないけれど、これからできるようにになりたい』『もっと成長したい』という素直で熱い思いを持ったお子さんです。一人ひとりの『頑張りたい』という気持ちを教職員全員が全力で受け止め、夢の実現まで寄り添い続けます。ぜひ本校で、お子さんの無限の可能性を一緒に開花させませんか」

INFORMATION

■学校見学説明会

※要予約

11月7日(土) 10:00～12:00

12月5日(土) 10:00～12:00

- ・学校見学説明会では、本校の教育理念や独自の取り組みに加え、生徒たちのリアルな学校生活についてご説明いたします。
- ・入曽駅（西武新宿線）・箱根ヶ崎駅（JR八高線）と学校の間で送迎バスを運行します。

共学校

星野学園中学校

[学校HP] <https://www.hoshinogakuen.ed.jp/>

〒350-0824 埼玉県川越市石原町2-71-11 Tel.049-223-2888

最寄駅／スクールバス：西武新宿線「本川越駅」、J R川越線・東武東上線「川越駅」、西武池袋線「入間市駅」、J R上野東京ライン 湘南新宿ライン 高崎線「宮原駅」、「熊谷駅」ほかからあり。



Instagram

2026年3月にケンブリッジ認定校へ！
「英語が楽しい！」があふれ出す星野学園の新しい英語教育新教材で子どもたちの
「英語好き」を育む

2026年3月に「Cambridge English Educational Partner」に認定された本校は、4月より、ケンブリッジ大学出版の教材を導入しました。「生きた英語」にこだわってきた本校らしく、英語の4技能をバランスよく高めています。

中1の授業は週7時間で構成され、「英語演習（週2時間）」で文法を補強し、「英語1（週4時間）」では新教材を活用。さらに同教材のスピーキングパートを使い、ネイティブ教員がオールイングリッシュで教える「オールコミュニケーション（週1時間）」を組み合わせています。指導する教員陣もケンブリッジの講習を受け、



英語科の石井貴大先生。提出自由のフォロープリントも一人ひと丁寧に加削して返却。多くの生徒が積極的に提出しています。

万全の体制で授業に臨んでいます。

2025年度から星野学園小学校で同教材に携わってきた英語科の石井貴大先生は、「教材は雑誌のように楽しく読めるビジュアルで、世界をテーマにした話題も豊富。動画やタブレットでの学習、ペアワークも交え、子どもたちの好奇心を自然と引き出してくれます」と語ります。1学期終わりのアンケートでも「授業が楽しい」という前向きな声が多数届いたそう。

「中高一貫部として高校でもこの教材を継続します。国内大学の一般受験や総合型選抜に対応できる力はもちろん、世界へ視野を広げるきっかけにしたいですね」と石井先生。楽しく学びながら、生徒たちの英語力が日々育っています。



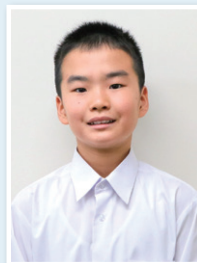
ネイティブ教員による「オールコミュニケーション」の授業。オールイングリッシュの空間で、活気あふれる対話が生まれます。

すべて英語のテキストを見て「本当にできるのかな」と不安でしたが、先生方の丁寧なフォローのおかげで、すぐに授業が楽しになりました。ネイティブの先生との授業では、ルーレットで当たった人が好きな食べ物などを発表します。ドキドキの緊張感もありますが、先生の海外経験を聞くうちにまるで海外で会話している気分！英語の知識だけでなく、新しい世界の見方が身についていくのが大きな魅力です。



(A.Hくん)

世界の文化が綺麗な写真とともに雑誌のように紹介されていて、一気に引き込まれました。インドの行事や「サッカー」の国による呼び方の違いなど、面白い発見ばかりです。授業で習った「ピンクレディ号」の話題を後日新聞で見つけたときは、「授業でやったやつだ！」と世界が繋がる感動がありました。知識や雑学が増えていくのが本当に楽しくて、視野がぐっと広がっています。



(F.Aくん)

INFORMATION

■入試説明会・入試対策講座

※要予約

10月11日(日)	10:00～【国・算】
11月3日(火・祝)	10:00～【理・社または英】
11月23日(月・祝)	10:00～【国・算】
12月6日(日)	10:00～【直前解説】

*スクールバス…川越駅西口9:00～9:20、本川越駅は川越駅の5分後です。

■入試日程

1月10日(日)	午前(進学)・午後(理数特待)
1月11日(月・祝)	午前(理数)・午後(進学)
1月14日(木)	午前(総合選抜)

■プレ入試(小5と保護者対象)

※要予約

1月31日(日) 9:00～

■学校見学随時可能

※要予約

※詳細は学校HPでご確認ください。

英語だらけの教材や文法に戸惑い、最初は「ついていけないかな」と苦戦しました。でも、「英語演習」で日本人の先生から丁寧に文法を教わり、問題が解けたときの達成感で一気に前向きになりました。ネイティブの先生との1対1のテストでは、大好きな「ハリー・ポッター」の話題で盛り上がり、緊張も吹き飛ばしました！自分のペースで「できた！」を実感できるのが嬉しいです。



(M.Kさん)

共学校

東京農業大学第三高等学校附属中学校

[学校HP] <https://www.nodai-3-h.ed.jp>

〒355-0005 埼玉県東松山市大字松山1400-1 Tel.0493-24-4611

最寄駅／スクールバス：西武新宿線「本川越駅」、東武東上線「東松山駅」、JR高崎線など「上尾駅」「鴻巣駅」「吹上駅」、JR高崎線など・秩父鉄道「熊谷駅」、秩父鉄道「行田市駅」からあり。

実際に人と会って話すことでしか得られない学び。
体験を通してグローバル教育の基礎を学ぶ毎年夏休みに行われる
2泊3日の英語研修

東京農業大学伝統の「実学教育」のほか「グローバル教育」「学内完結型教育」を教育の三本柱とし、「未来を生きたカラ」を養うことが目標の東京農業大学第三高等学校附属。広報の高田歩夢先生に「グローバル教育」についてお話を伺いました。

「『グローバル教育』も実践的な学びを通して、『高い英語力』と『考える力』を養いながら、骨太な国際人を目指すことを目標としています。例えば中2は、2泊3日で「グローバルリッツシユキャンプ」(以下、キャンプ)に行ってきました。キャンプの目標に「多国籍な方々と共に生活をする中で共通語としての英語を使う喜びを体験し、異文化に対する興味や関心を深める」というもの



6つのグループに分かれての授業。1グループ10名という少人数のものもよい。



各グループのスキット発表。このグループは講師の先生の出身国の料理について手作りの小道具を用いて発表した。

があります。講師の先生としてフィリピンやタイ、オランダ、ケニアなど英語を母国語としない方々も参加していました。生徒たちは10名ずつ6つのグループに分かれ、それぞれの国の先生のもと、英語や先生の出身国について学び、最終日には出身国について英語でスキット(寸劇)発表をしました」

キャンプ中は日本語禁止。朝9時から夜8時までスケジュールがぎっしりで、英語漬けの3日間でした。「スピーキングやリスニングといった授業のほか、ゲーム感覚で楽しく学ぶ授業に、先生の出身国について学ぶ『異文化理解』やロールプレイ、最終日のスキット発表に向けての準備や練習に取り組みました。発表のテーマは食生活や文化や生き物などで、時間は約5分。スライドや小道具を作り、あるグループはTVレポーターに扮したりと各グループ工夫を凝らした発表になりました。なお、これらの発表は9月の文化祭でも行われ、文化祭までにさらに練習を重ね、完成度を高めていきます」



「共同生活を通じて規律ある行動や仲間と助け合う力を育てる」こともこのキャンプの目標だ。カフェテリアでの食事も共同生活の勉強に。

ニュージーランド語学研修や
オーストラリア修学旅行の基礎

キャンプでは英語や異文化、集団生活について毎日ふりかえりをしました。英語に苦手意識を持っていたある生徒は、少しでも苦手意識をなくしたいと考え、まずは講師の先生と仲良くなること、そして英語に慣れること、最後に劇を頑張ることを目標にしました。その結果、「講師の先生のおかげで英語が少しできるようになった」と言い、「テストでも今回の学びを生かしている点を取りたい」とポジティブに考えるようになったそうです。

「翻訳アプリや教科書だけでは得られない人と人との対面が、グローバル



夏休みに9日間の予定で行われるニュージーランド語学研修。希望制ながら人気が高く、中3の半数以上が参加するのだとか。滞在中はホームステイをし、午前中は語学研修、午後は現地校で授業を受ける。



お話を伺った広報の高田歩夢先生は教師2年目。フレッシュなパワーにあふれていた。

教育には大切だと考えています。実際に多国籍な方々と触れ合うこのキャンプは、中3のニュージーランド語学研修(希望制)や高2のオーストラリア修学旅行へとつながっていきます。人と人が対面することによって得られる学び、これも実学の一つだと思います。また中3以降の学びにつながる、このきっかけとなるのがイングリッシュキャンプなのです」

グローバル教育でも実学を重視する考えが浸透しています。

INFORMATION

■学校説明会

※要予約

10月10日(土)

12月12日(土)

■入試模試体験

※要予約

11月23日(月・祝)

■イブニング説明会

10月23日(金)

場所:大宮(外部会場)

10月28日(水)

場所:成増(外部会場)

※詳細は学校HPをご覧ください。

ホットな
情報をお知らせ!

NettyLand参加校News

中1「野尻湖林間学校」

●サレジオ学院中学校

中1「野尻湖林間学校」が実施されました。生徒たちは野尻湖畔にあるサレジオ山荘に、クラスごと3泊4日で宿泊します。カッターボートで野尻湖を一周したり、水遊びを楽しんだり、自分たちで火を起こしてバーベキューをしたりと、自然の中で様々な活動に取り組みました。仲間や先生との絆もさらに深まり、忘れられない夏の思い出となりました。



3艇に分かれ出発。弁天島で合流し、エール交換します。

■小6対象入試説明会
(映像配信予定あり)
10月31日(土)14:00～

メディカルトークショーを開催

●頼明館中学校

創立40周年を機に昨年発足した「頼明館医師の会」の卒業生と在校生が主催し、8月にトークショーを開催。受験生・在校生・卒業生・保護者や一般の方も参加の上、前半は「環境・出会い・メンターが自分を变えた話」、後半は「今日から使える、人生100年時代を健康に生きるヒント」をテーマに和気藹々としたトークが繰り広げられ、交流が深まりました。



大病院の研究医、臨床医、地域の開業医等7名が登壇

■第4回学校説明会
10月24日(土)

中3台湾修学旅行

●日本工業大学駒場中学校

中学3年生の生徒たちが、6月中旬に3泊4日で、2班編成で台湾修学旅行に行ってきました。現地の学生との交流やさまざまな施設見学を通して、外国の文化に対する興味・関心を深めることほもちろんのこと、これまで学んできた英語の学習の成果を発揮してきました。



現地の学校との交流もあり、台湾ならではの体験をします

■第7回学校説明会
(生徒がつくる学校説明会)
10月24日(土)14:30～

高校ニュージーランドホームステイへ

●共立女子第二中学校

高1・2の希望者対象ホームステイ研修プログラムが実施されました。本校の姉妹校であるワイヒ・カレッジに通学し授業を受けつつ、ニュージーランドについて学んだり、レクリエーションを通して交流したりと充実した日々を送りました。秋には同校の生徒が来校し交換留学が行われます。互いの文化を学び合い、良い刺激となる交流を目指します。



現地でのワイヒ歴史学習の様子

■中学校説明会＋
入試問題研究会1
10月10日(土) ※要予約

心を一つに響かせた歌声

●玉川聖学院中部

6月25日に横浜みなとみらいホール 大ホールで音楽会を開催しました。中部部1年生から高等部3年生までの生徒が、クラスごとに心を一つにして合唱を披露しました。日々の練習の成果を発揮し、美しい歌声がホールいっぱいに響き渡りました。仲間と励まし合いながら一つの音楽を創り上げた、心に残る音楽会となりました。



手を取り合い歌う生徒たち

■ウォークラリー
(学校説明会)
10月17日(土)

研修旅行inニュージーランド

●聖徳学園中学校

夏休みに入ってすぐ、中学3年生はグローバル研修旅行へ出発! コースはニュージーランド、シンガポール、北海道です。NZ研修では、ホームステイをしながら現地校に通学。パティとともに、授業を受けたり、休日はホストファミリーとの時間を楽しみました。マオリの人々の生活やNZの自然を体感し、異文化への知見を広げる研修となりました。



ロトルアボーイズスクールで記念撮影

■中学説明会
11月14日(土)14:30～
開催日1か月前から、
miraicompassにて予約受付

芝浦を知る学校見学会

●芝浦工業大学附属中学校

今年度より中学受験を検討される保護者の方を対象に、教員による少人数制の学校見学会を実施します。1学期から大変好評です。授業や施設をご覧いただきながら、本校の教育方針や学びの特色を直接感じいただけます。詳細は学校HPにてご確認ください。



■SHIBaura DAY
(オープンキャンパス)
体験授業会・行事発表・保護者向け説明会
11月3日(火・祝)AM/PM

大人気のホースセラピー

●聖園女学院中学校

中学生有志が教職志望の南山大学生と夏休み3日間にわたって交流する「サマースタディリッドキャンプ」を行いました。初日のホースセラピーでは、御殿場カルチャーファームで暮らす馬たちが中学棟中庭に登場。「挑戦するためには、心と身体のリラックスが大切」とのこと、じっくりと自分自身に向き合いました。翌日の勉強プログラムの集中力も抜群でした!



自分よりも大きな存在に触れてリラックス

■第3回学校説明会
(要Web予約・学年不問)
11月21日(土)9:30～11:30
過去問勉強会(6年生対象)

ブラインドサッカー選手講演会

●晃華学園中学校

6月高校2年生はブラインドサッカー日本代表平林太一選手講演会を行いました。視覚に障がいがあるながらも普通科高校進学、夢に向かって努力を続けられたお話、プレーも実演くださいました。生徒はシュートやパス、白杖体験も行い視覚情報がない中で行動する難しさを実感し多様な人々がともに生きる社会について考える貴重な機会となりました。



ブラインドサッカー日本代表選手による実演

■入試説明会
10月10日(土)・26日(月)
12月5日(土)
(HPより要予約)

いざ、決勝大会へ

●獨協中学校

中3から高2の12名で挑んだWSC Seoul Global Round! 今年も2チームが米・イェール大学の決勝へ進出決定です! これまでの「決勝へ行く」から「世界で結果を残す」へ一歩前進! 仲間と過ごし自然と身についた「獨協イズム」を胸に、世界の大舞台で大暴れしてきます! これからもあたたかい応援よろしくお願ひします!



高校2年生、決勝進出おめでとう! 来年は僕たちも。

■第3回学校説明会(要予約)
10月10日(土)・15:00~
■第4回学校説明会(要予約)
11月3日(火祝)・10:00~

MIF(中高等学校園祭)を開催!

●三田国際科学学園中学校

10月31日(土)・11月1日(日)に、学園が一体となって「発想の自由人」を体現する一大イベント「MITA International Festival」を開催します。プレゼンテーションやワークショップ、本校生徒によるキャンパスツアーや部活動体験などの多彩なプログラムを用意して、みなさんをお待ちしております。



■学園祭(Web予約)
10月31日(土)、11月1日(日)

■入試傾向説明会・学校説明会
11月14日(土)10:00

イングリッシュキャンプを実施しました

●大妻嵐山中学校

自己表現ツールとしての英語を楽しむ学ぶイングリッシュキャンプを実施しました。ドラマメソッドによる積極的な発話や自己表現で、英語を自分の言葉として話せるようになることが目標です。外国人講師の方々の指導により、生徒たちは積極的に英語を使いコミュニケーションをとりました。この取り組みが年度末に行われるイングリッシュフェスティバルにつながります。



開校式の様子。これから各グループごとにレッスンをスタートです。

■入試問題解説会・個別相談会
11月15日(日)

富士見丘の英語4技能教育

●富士見丘中学校

ライティングのコラボ添削や英会話振り返りシートなど、独自の英語教育を推進し、中3生の75~80%が英検準2級を取得している富士見丘。大学入試でもその強みを発揮し、「週刊ダイヤモンド」のレバレッジ度ランキングでは3年連続で首都圏1位を獲得しています。今月の説明会では生徒が話者となり皆様をお迎えします。ぜひご来校ください。



学習歴と習熟度に応じた4コース制で安心して学べます。

■学校説明会 & オープンスクール
10月17日(土)10:00~
本校HPより要予約10/14まで

充実のセブ島語学研修!

●吉祥寺学園中部

本校では毎年夏休みに、希望者を対象としてフィリピン・セブ島への語学研修を行っています。語学学校が併設されているラグジュアリーホテルに約1週間滞在し、マンツーマンレッスンを通して実践的な英語力やコミュニケーション力を身につけます。レッスン以外の時間は、市内でのショッピング・観光を行い、異文化を肌で感じる経験となりました。



研修の前後でCASECを受け、英語力アップを実感できます。

■第4回学校説明会・オープンスクール(5・6年生対象)
11月7日(土)14:00~16:00

アメリカ海外研修!

●八雲学園中学校

アメリカカリフォルニア州サンタバーバラにて、中3全員の2週間研修に加え、夏に高校生の希望者による研修を実施しています。3カ月と3週間のプログラムがあり、今年は高校1年生の希望者合わせて45名が参加しました。研修中は、UCSB・姉妹校ケイトスクールで授業を受け、ホームステイをしながら、様々なアメリカの文化を体験します。



研修の最後には修了証が授与されます

■文化祭
10月10日(土)・11日(日)
10:00~16:00(要予約)

先輩の歩みから未来を描く

●豊島岡女子学園中学校

本校では毎年、様々な分野で活躍する卒業生に中学生がインタビューを行っています。学生時代に大切にしていたことや現在の仕事につながった経験、きっかけについて話を聞き、2学期にその学びを発表します。多くの卒業生の協力により、世代を超えてつながる場となると同時に、自分自身の将来やキャリアについて考えるきっかけになっています。



同じ職場で働く卒業生二人の話を熱心に聞いている在校生

■桃李祭
10月31日(土)、11月1日(日)

理科探究実験講座

●横浜雙葉中学校

夏休みに開講した「探究実験講座」では、中3・高1の希望者が班ごとにテーマを設定し、実験・考察・レポート作成・発表までを主体的に行いました。指示薬の色の変化や池の水の中の生物を調べるなどをテーマにして日頃の実験授業を通して育んでいる理科の知識に加え、探究力や協働する力を発揮、その成果を堂々と発表する姿が見られました。



理科実験で探究心を深める生徒たちの学び

■雙葉祭(文化祭)
10月17日(土)・10月18日(日)
各クラブの活動成果や学校の様子をご覧ください

2か国へ。中学3年生の海外研修

●工学院大学附属中学校

中学3年生の「海外異文化体験研修」が始まりました。先進クラスは、オーストラリアでホームステイをしながら現地校へ通学。インターナショナルクラスは、カンボジアで社会起業家と協働するMoGに挑戦します。日本とは異なる文化や考え方に触れながら、それぞれの場所で学びを深めます。



カンボジア中心地の企業で都市型農業を学ぶ

■親子で聞く学校説明会
10月17日(土)14:00

逆算教育で「夢」を育む学校です

●郁文館中学校

選べる3つの6ヵ年一貫コースが新設！
1. 好き得意から夢を見つける「夢教育」
2. 夢からの逆算「10000時間」
3. “SDGs教育日本一”の取り組み
4. 個別最適化で挑戦「学力プレミアム」
詳しくは説明会にて！



バングラデシュ研修で現地の学生に英語でインタビューをする様子

■学校説明会 ※要予約
10月7日(水)・10日(土)
11月7日(土)・21日(土)
詳細は学校HPをご覧ください。

1名1家族の語学研修INイギリス

●川村中学校

7月後半、中高生希望者による英国語学研修が行われました。自然豊かなコッツウォルズで「一人一家庭」のホームステイを満喫。教員同行のもと、英語授業やダンス、スポーツ交流、ロンドン等の観光を楽しみました。歴史と文化を体感する充実の旅となり、生徒たちはたくさんの素晴らしい思い出と共に無事帰国しました。



みんなでイギリス観光も楽しめました！！

■学校説明会と学習セミナー
10月17日(土)14:00～
(要予約)

「知的で開放的な広場」を体験！

●順天堂大学系理数インター中学校中学校

「探究心」と「プレゼン文化」を大切にする本校ならではの文化祭『宝仙祭』を10/17(土)・18(日)に開催！生徒主体で運営され、各部門が趣向を凝らした展示や活気あるパフォーマンスで魅了します。主役として輝く生徒たちの熱気あふれる姿を、ぜひその目で確かめてください！



教室での展示やアトラクション。高校生は演劇にも挑戦！

■第6回 中学説明会
10月31日(土)14:30～

特別選抜クラスを改編します。

●加藤学園暁秀中学校

2027年度より『特別選抜クラス』を改編します。特別選抜クラスは、特別選抜入試合格者による25名・1クラスで編成する「高い目標と意欲を持つ生徒のための少人数選抜クラス」です。多くの授業をクラス単位で行い、発展的・応用的内容まで徹底指導します。受験教科には英語も含まれているため、英語力を活かして挑戦できる入試です。



■オープンスクール
(予約不要 本校会場)
11月7日(土)9:00～12:00

アデレード短期留学を実施

●実践女子学園中学校

高1・高2の希望者を対象とした約10週間のアデレード短期留学を実施しました。ホームステイや現地校での学びに加え、州総督への表敬訪問や大学見学、ESLプログラムなどを通して、生徒たちは異文化への理解を深めるとともに、語学力や国際的な視野を養い、一人ひとりが大きく成長する貴重な機会となりました。



南オーストラリア州総督への表敬訪問の様子

■入試説明会 ※要予約
10月17(土)午前
※開催時間等詳細は本学HPをご参照ください。

中3研修旅行「蘇りの地」熊野へ

●藤嶺学園藤沢中学校

今年で創立111年目を迎えた本校のルーツは、時宗の開祖一遍上人にあります。一遍上人が訪れた熊野本宮や熊野古道を実際に歩く中で、悠久の歴史に思いを馳せ、そして自分自身の生き方を見つめ直していきます。熊野は「蘇りの地」と言われています。今年も26期の中学3年生が熊野研修旅行を経て、立派な青年へと生まれ変わっていきます。



本年度は11月中旬に3泊4日で実施予定です

■オープンスクール(小4以上)
10月10日(土)9:30～
藤嶺藤沢の先生の授業を体験してみよう！

AIで広がる未来の学び

●湘南白百合学園中学校

日本マイクロソフト本社にて探究講座を開催！生成AI「Copilot」を使ったキーチャーム作りに挑戦し、学校の3Dプリンターで立体化する先進的な学びを体験しました。女性社員との交流やオフィスツアーも実施。DXハイスクールとして、最先端技術に触れ未来を描く貴重な一日となりました！



マイクロソフト本社でAI活用とものづくりを体験！

■授業体験(小3～小6)
(第2回オープンスクール)
10月24日(土)9:45～11:30

輝緑祭が本年も盛況でした

●桐光学園中学校

桐光学園の文化祭・第43回輝緑祭が、9月19日(土)の午後と20日(日)の2日間で開催されました。文化部の活動紹介に加え、中学生は学習発表、高1は緑日、高2は模擬店に取り組みしました。例年1万5000人を超える大きな催しですが、本年も多数の来校者があり、盛況のうちに終わりました。



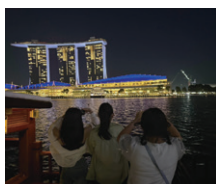
競技かるた部の体験と模擬試合は、例年大人気です！

■中学校説明会
11月14日(土)

異文化体験×未来思考 早稲田佐賀

●早稲田佐賀中学校

今夏は、アメリカ研修(ボストン研修)、オーストラリア研修(ホームステイ・現地校授業)、シンガポール研修の3つの希望海外研修旅行を実施。マサチューセッツ工科大学やハーバード大学、南洋理工大学の知や技術、異文化に触れることで、生徒達はグローバルな視点を獲得し、価値観を広げ、探究心を深めました。早稲田佐賀で、世界基準の学びを。



今夏は早稲田佐賀の約4人に1人が海外を経験しました。

■入試説明会
10月24日(土)10:00～
早稲田大学 ※要HP予約

あなたの欲しいを形にする「デジタルものづくり」

●瀧野川女子学園中学校

女性ならではの「こんなものが欲しい」という直感が新しい価値を生む時代。「デザイン思考」と先端3Dプリンタの「デジタルものづくり」で思いを形にして、世の中にはまだ無い新しい価値を生み出します。試行錯誤を楽しむ力は、将来新しい仕事をつくり出す力へと繋がり、これからの時代に欠かせない創造性と起業家精神を育みます。



3Dスキャナ、プリンタで欲しいを形にしましょう！

■秋のオープンスクール
(3Dプリンタ体験あり)
11月15日(日)

姉妹校研修に行ってきました！

●福岡雙葉中学校

7月30日から8月6日までの一週間、中学2年生がシンガポールにある姉妹校のCHIJカトン校へ研修に行きました。現地では、授業やクラブ活動を体験したり、ホームステイで伝統料理をいただきました。英語だけでなく、シンガポールの文化や人との関わり方など、たくさんの学びがありました。



姉妹校のみんなと一緒に授業

■入試説明会
11月14日(土)
詳細はホームページにてご確認下さい。

夏季セミナーを実施

●東海大学付属浦安高等学校中等部

8月19日(水)から8月27日(木)の間、夏季セミナーが行われました。基礎コースでは、夏休み前の各教科の課題を克服し、9月からの授業に備えます。また、応用コースでは、普段の授業では学べない内容や範囲を学習するため、より深く学びたい生徒たちが積極的に参加します。東海大浦安では、自ら考える力の土台作りとして、基礎学力の定着を大切にしています。



夏季セミナーの様子

■建学祭(文化祭)
10月24日(土)・25日(日)
10:00～
※詳細は学校HPでご確認ください

探究プロジェクトで社会とつながる

●横浜創英中学校

中2中3の探究学習「自分たちでつくる探究プロジェクト」がスタートしました。決断することの大切さ、そのための仮説と検証の仕方、そこに繋がる問いの立て方など、プロジェクトを進めるうえで必要なマインドやスキルを意識しています。探究学習は自らテーマを設定しながら、実学的な学びにつながっています。



外部講師の方の力も借りながら探究学習を進めています

■中学校説明会
10月24日(土)

今年の文化祭テーマは「IMP-ACT」

●聖セシリア女子中学校

「impact」は衝撃や影響という意味で、とくに“強い印象”をこの文化祭から感じ取ってほしいという思いから、今年のテーマに設定しました。また、ACTには活動や言動という意味があり「我々の学校活動がみなさんにとって印象に残るものとなるように」という願いを込めています。また、ポスターとマスコットキャラクターも公募の中から決まりました！



■聖セシリア祭 <予約制>
10月24日(土)・25日(日)

今年の三輪田祭テーマはGalaxy!

●三輪田学園中学校

まるで宇宙や銀河を旅しているかのような、きらめく装飾やフォトスポットで来場者をお迎えしました。校内には、生徒たちのアイデアが詰まった楽しい企画、クレープなどの飲食店、校内を巡りながら楽しめるクイズラリーなど盛りだくさん。生徒たちが力を合わせてつくり上げる三輪田祭は、準備の時間も含め、成長を育む大切な学校行事の一つです。



夏休み中に装飾の準備を進めています。

■5・6年生対象入試説明会
10月17日(土)

すべての大人が先生です

●共栄学園中学校

共栄学園では、6時間目が終了してから部活動開始までに、1時間の「放課後活動時間」を確保しています。授業の予復習や質問などに充てる以外に、この時間を利用して教科外の学びや探究を行ったりもしています。中学校では主に「出前授業」の時間に充てており、様々な仕事に就いている方から多くのことを学ぶことが出来るようになっていきます。



飛行機の機長さんからチームワークの大切さを学びます。

■第6回中学校説明会
10月11日(日) Web申込
(<https://mirai-compass.net/usr/tkyoeigi/event/evtIndex.jsf>)

みんな大好き!夏祭り!

●桐蔭学園中等教育学校

今年も1学期の終業式の日に恒例の「夏祭り」が行われました。生徒会が中心となって、中庭に焼きそばや綿あめ、ヨーヨーすくいなどを出店しました。無事に1学期が終わり、みんな笑顔で夏休みを迎えることができました。



中庭は生徒の熱気でムンムン!

■学校説明会(4〜6年生対象)
10月31日(土)14:30〜

尾瀬沼に向かって大江湿原を散策

●城北埼玉中学校

中学2年生が林間学校に行ってきました。農業や笹巻き、陶芸など体験し、星空観察、尾瀬ハイキング、飯盒炊爨を通じて郷土文化と豊かな自然に触れ、環境学習を深めるとともに、集団行動を通じて思いやりの心や社会性を育むことができました。一人ひとりが自分の役割を果たし、仲間と協力して成長した姿は大変頼もしいものでした。この学びを今後の学校生活にも活かしてまいります。



普段見ることが出来ない植物に見入りながら尾瀬の生態系を学びました。

■学校説明会
11月14日(土)

後夜祭!楽しむことも全力で!

●神田女学園中学校

本校では、文化祭終了後に「後夜祭」を実施しており、学校生活の楽しい瞬間の1つです。軽音楽部やダンス部では文化祭の出し物とは違う内容を楽しむことが出来ます。また、いろいろな部活がこのタイミングで引退をするので、感動もあり先輩も後輩も次のステージに進む大きな分岐点となります。そんな素晴らしい時間が神田女学園の後夜祭です。



3年生の引退...ダンス部によるラストパフォーマンス

■教育内容説明会
11月8日(日)

中1 林間学校

●目白研心中学校

7月20日〜7月22日にかけて、中学1年生の林間学校が実施されました。初日は、クラスメイトと協力して自然の中で体を動かす活動を行いました。2日目に実施した富士山トレッキングでは、道中は霧が濃かったものの、目的地に到着した際に、ちょうど霧が晴れ、絶景を堪能することができました。林間学校を経て、大いに絆を深められました。



宝永火山の絶景をバックに

■中学校説明会・授業見学
(要予約・本校HPより)
11月7日(土)10:30〜

イギリス短期留学(7/19〜8/4)

●桜美林中学校

17日間、高校生20名がイギリス短期留学プログラムに参加しました。研修先はロンドン北西に位置する「チェルトナム」です。生徒達は午前中、現地の語学学校へ、午後は様々なアクティビティーに参加、期間中はホームステイを通じて 英語学習に励みます。



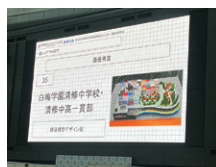
イギリスの文化や生活を体感し、異文化理解を深めます

■第3回説明会
11月7日(土)14:00〜15:30
要予約

1 昼レイアウト部門で3 連覇達成!

●白梅学園清修中学校・中高一貫部

全国高等学校鉄道模型コンテストに出展しました。今年度で1 昼レイアウト部門は終了となるため、3 連覇を目指して3 Dプリンターの技術を習得して挑みました。清修中学校では3 作品目となる『魔女の宅急便』をモチーフにした作品で最優秀賞をいただきました。モジュール部門では、優秀賞を目指します。



3 連覇を果たした1 昼レイアウト部門

■第6回学校説明会
10月11日(日)10:00〜
■清修フェスタ(文化祭)
10月24日(土)25日(日)

尾瀬林間学校に行ってきました

●桐朋中学校

7月19日から3泊4日で、中学2年生は尾瀬林間学校に行きました。初日に、尾瀬ガイド協会の桂田さんから、尾瀬の成り立ちや自然保護についてのお話を伺いました。2日目は2グループに分かれ、1つは三平峠を越えて、もう1つは鳩待峠から尾瀬に入り見晴の山小屋で1泊しました。夜には蛍観賞もでき、生徒たちは大自然を満喫していました。



逆さ燈(池塘)の前でガイドさんと記念撮影

■第6回中学校説明会
11月21日(土)14:00~
7日(土)9:00より本校HP上で予約受付開始

SNSについての講演会

●上野学園中学校

本校では毎年2回程度、情報モラルに関する講演会を開催しており、夏休みを前に、スマートフォンやSNSの適切な利用についてご講演いただきました。生徒たちは、SNSを利用する際には「その先に何が起こるかを想像する」ことの大切さや、文字だけのコミュニケーションでは誤解が生じやすく、相手への配慮が必要であることなどを学びました。



SNSの適切な利用についてご講演いただきました

■中学校説明会
10月24日(土)13:30~

自然の中で五感を刺激する体験

●城西大学附属城西中学校

7月中旬、中学1年生がサマースクールで山梨県に。自然あふれる環境の中で、収穫体験、ジマスのつかみ取り、カヌー体験などの多くの体験を実施。都会とは異なる環境で、五感を刺激する様々な経験をしました。飯盒炊爨では、料理をすることの難しさを知ると共に、日々の家庭での食事の有難みにも気付くことのできる貴重な機会となりました。



■第2回中学体験入学 ※要予約
11月22日(日)午前 9:00~
11月22日(日)午後13:30~

ミニ学校説明会に来校感謝!

●大妻多摩中学校

8月11日(火)に開催したミニ学校説明会に来校頂き有り難うございました!当日は台風の予報もあり、実話怪談会は中止となりましたが、ミニ学校説明会は無事開催出来ました!今回で3回目のミニ学校説明会。ミニと名付けられていますが、予約段階で100名を超える申込があり、既にミニとは言えなくなっています。今後も宜しくお願い致します!



多くの方に来校頂き有り難うございました!

■第2回学校説明会
10月10日(土)

緑苑祭で学校の魅力発見!

●東京家政大学附属女子中学校

東京家政大学附属女子中学校では、10月24日(土)・25日(日)に緑苑祭(文化祭)を開催します。中高と大学が同日に開催され、授業やクラブ活動の成果発表、展示や企画などを通して、生徒たちのいきいきとした学校生活を体感できます。当日は入試相談室も開設します。ぜひご家族やお友達と一緒にお願いします。
*要事前予約



今年の緑苑祭を彩るメインポスターです

■ミニ学校説明会
11月14日(土)10:00~

中学放送部・高校放送部、ともに全国大会出場!

●東京電機大学中学校

今年は、第43回NHK杯全国中学校放送コンテスト東京都大会テレビ番組部門、第73回NHK杯全国高校放送コンテスト創作ラジオドラマ部門で東京都から全国大会へ出場しました。入賞はできませんでしたが、全国トップレベルの作品に触れ、多くの刺激を受けました。そして秋の文化祭にも参加しました。中高ともに大活躍の放送部。頑張れ!



来年も全国大会目指して頑張ります!

■学校説明会
11月14日(土)14:00~15:30

オリジナルゲームを作る!

●日本大学第二中学校

中学2年生は3泊4日の行程で勉強合宿を湯河原で実施。「自学自習」をコンセプトに、自ら作成した学習計画に沿った勉強と、班に分かれ、オリジナルのゲームを開発するという二本柱。ルールを考案し、プレゼンを行い、実際に遊んでみるという企画で、大いに盛り上がりと共に、稀有な「勉強体験」となりました。



班で開発したゲームのルールや面白さをプレゼンし、実践!

■中学校説明会
(オンライン同時開催)
11月14日(土)
14:30~15:40

ユネスコスクール関東ブロック大会に参加

●大妻中野中学校

毎年夏に開催されるこの大会。今年は千葉商科大学を会場に開催されました。大妻中野は約20名で分科会に参加。都立山崎高校の生徒さんとともに「食」をテーマに様々なSDGsの項目と絡めて、小学生に向けた授業案を考え、発表しました。玉川大学の学生さんたちもコーディネーターとしてアドバイスをくださり、有意義な意見交換ができました。



■オープンディ
10月31日(土)

オープンスクール大盛況

●光塩女子学院中等科

オープンスクールを開催しました。クラブ委員会、PR部、生活委員会が運営にあたり、教員による授業体験、生徒が校内案内をするツアー、クイズラリー、生徒による説明会を実施しました。チアダンス体験、しおり作りなど、各部も来校者が参加できる工夫を凝らしていました。多くの方に光塩の魅力を知っていただけるよい機会になりました。



さあ、みんなでチアダンス体験

■学校説明会
10月24日(土)14:00～

自由研究フェスタ2026 in 千葉

●光英VERITAS中学校

8月3日(月)、幕張メッセで開催された「自由研究フェスタ2026 in 千葉」に参加しました。本校は「水圧の不思議」と題し、ペットボトル浮沈子を作りながら圧力と浮力を学ぶ事前予約制の体験型ブースを出展しました。多くの小学生に、身近な科学の不思議を発見する楽しさを感じていただきました。



■入試説明会
10月10日(土)
10月31日(土)

学年を越えて一致団結！体育祭での熱戦と笑顔

●国士舘中学校

6月の曇天で過ごしやすい天候の下、生徒たちは元気いっぱいに競技へ取り組みました。1～3年生の各学年で1組対2組の対抗戦として行い、学年の枠を越えて団結し、大いに盛り上がりました。また、各クラスが練習を重ねてきたダンス発表では、担任の先生も参加。工夫を凝らした振り付けや演出で、個性あふれるパフォーマンスを披露し、会場は大きな拍手に包まれました。



■第1回入試説明会・
過去問題解説会(小6対象)
10月17日(土)14:00～

東京政策選手権決勝へ

●十文字中学校

自己発信コースの高校2・3年生混合チーム「ウイステリアーズ」が、公益社団法人東京青年会議所主催「東京政策選手権」に出場しました。児童虐待防止に向けた子育て支援策を提案し、23区内の高校が参加する予選を勝ち抜いて決勝大会へ進出。東京大学安田講堂で政策提言を行いました。



政策提言を行う生徒たち

■オープンスクール
10月4日(日)

世界とつながる第一歩

●明治大学付属世田谷中学校

中学1年生は、7月9日にTOKYO GLOBAL GATEWAY (TGG)で英語だけを使う体験型学習に挑戦しました。海外をイメージした空間で、ネイティブスタッフとの交流やグループ活動を通して、英語で伝わる喜びを実感し、主体的に行動する力を伸ばしました。本校では、教室を飛び出した体験を通して、世界とつながる学びを大切にしています。



トラベルゾーン 希望の旅行プランを伝えられるかな？

■学校説明会
10月17日(土)14:00～
(要予約)

夏季講座で国立公文書館を訪問

●新渡戸文化中学校

夏休みの社会科集中講座で東京都千代田区にある国立公文書館を中高合同で訪問しました。常設展・特別展だけでなくバックヤードも見学し、来年の100周年を前に初代校長新渡戸稲造先生や創設者森本厚吉先生といった公文書を閲覧しました。本校の創立時の本物の資料に触れることで、生徒たちは非常に興味を持って貴重な機会を体験できました。



中高生合同で興味深く資料を見ている様子

■新渡戸祭
10月10日(土)・11日(日)
個別相談会

体育大会を実施しました！

●東京女学館中学校

6月18日、京王アリーナにて体育大会を実施しました。本校の体育大会は学年対抗です。高3にとっては、卒業前最後の行事。練習の時から「なにがなんでも勝つ！」という気迫が感じられ、見事優勝を勝ち取りました。また、執行学年の高2は、綿密な準備と当日の臨機応変な動きで、素晴らしいリーダーシップを発揮してくれました。



高校学年対抗「渦潮」。体育館に応援の歓声が響きました。

■第3回学校説明会
10月24日(土)9:45～
(学校HPから要予約)

保育園実習を実施しました

●足立学園中学校

中学2年生は6月、3日間の保育園実習に取り組みました。幼児と遊び、配膳や寝かしつけなど、保育の仕事を経験しました。子どもたちとの関わりを通して、思いやりの心を深めました。また、あいさつや礼儀など社会人としての基本を学び、「誰かのために働く」喜びや責任を感じながら、職業観を養い、「志」を深める3日間となりました。



お昼のあとの寝かしつけの様子です。

■中学校説明会10月31日(土)
14:00～説明会
15:00～入試問題説明会・
校内見学

オープンキャンパスを開催しました！

●山脇学園中学校

6月20日(土)オープンキャンパスを開催いたしました。学校説明会・部活動見学・個別相談や校内ツアーに加え、講堂では生徒によるスクールライフ紹介とトークショーを行いました。当日は質問コーナーもあり、受験生と楽しい時間を過ごしました。山脇学園を身近に感じていただけるよい機会になりました。



生徒によるスクールライフ紹介の様子です。

■入試対策説明会
(6年生対象)
11月7日(土) 13:30~17:00
約1ヶ月前よりHPで予約開始

大学での学びを体感！

●自修館中等教育

本校の4年生が高大連携協定を結んでいる神奈川大学を訪問しました。本校から進学した卒業生による特別講演や、大学教授による特別講義を受けました。学食を利用したり、勉強に励む大学生の姿を見たりする中で、大学生の日常にも触れることができました。大学での学びや生活を身近に感じ、将来の進路を考える貴重な機会となりました。



みなとみらいキャンパス訪問の様子です。

■一般入試説明会・体験会
11月14日(土)
豊甲・平塚スクールバスを運行します

挑戦することでしか見えない景色がある

●東福岡自彊館中学校

開校から28年目を迎える東福岡自彊館中学校は昨年度共学化し、新たな一歩を踏み出しています。「地域に、社会に、世界に、開かれた学校」として、「人とつながり、世界とつながり、未来とつながる人」を育成していきます。様々な「体験」を通して生徒たちが未来の自分について考え、自分らしく社会で活躍するための準備期間を私達と一緒に歩んでいきましょう。



■学校説明会
10月24日(土)
11月21日(土)

吹奏楽部 初の東関東大会出場！

●和洋国府台女子中学校

夏の千葉県吹奏楽コンクール高校生の部B部門本選において、本校吹奏楽部は県代表に選出され、初の東関東吹奏楽コンクールへの出場が決定しました！「1回でも多く、この仲間と本番のステージへ」を合い言葉に練習に励んできました。これからも楽しみながら和洋のサウンドを奏でていきます。



東関東大会出場を決め、賞状を手にする部員たち

■学校説明会
10月24日(土) 13:00~

アジア・オーストラリア研究旅行

●逗子開成中学校

6月15日から20日にかけて、高校2年生全員がアジア・オーストラリア研究旅行に行きました。マレーシア・ベトナム・韓国・オーストラリア・沖縄の中から好きな目的地を選べます。世界各地で現地の人々とともにさまざまな体験をしてきた生徒たちはひとまわり大きく成長して帰国しました。



オーストラリア班の生徒達。カンガルーとも仲良くなりました。

■入試説明会
11月7日(土) 10:00~12:30

体育祭で育つ中学生の主体性

●文教大学附属中学校

本校の体育祭は、駒沢オリンピック公園陸上競技場で中高別に実施しています。コロナ禍の密を避けるために始まった形でしたが、中学生が主役として考え、動く機会が増え、思わぬ成長の場となりました。予行練習と本番の2日間を通して、仲間と協力し、行事を自分たちの力で創り上げる姿が輝いていました。



仲間と協力し体育祭を創り上げる中学生

■第4回学校説明会
11月7日(土) 14:00開始
3週間前よりご予約開始
各教科より入試問題の傾向を簡潔に説明する特別版です。

言語技術の特別授業を実施！！

●麗澤中学校

本校では、中1~高1を対象に言語技術の授業を行っています。7月にはアメリカの高校から先生をお招きし、2週間の特別授業を実施しました。授業では、広告や映画、文学、演説の分析を通して、表現の細部に込められた作者の「選択」に注目し、その意図や主張を読み解くことの大切さを学びました。貴重で有意義な学びの機会となりました。



授業は英語で実施。質疑応答も活発に行われました。

■入試説明会
11月15日(日) 10:00~11:30
小6のみ、HPから要予約

進学レーダー

志望校選択の視野を広げる

中学受験情報誌・進学レーダーは時期にあった特集テーマについて、先輩親子の体験談や私学の先生インタビュー、日能研からの学習アドバイスなどリアルな声を毎号掲載。「学習」「生活」「学校選び」のほか、「私学の教育内容や学校生活」など、志望校合格への情報を多面的に、タイムリーにお届け。中学受験の不安や悩みを解消します。



紙版 定価：1,430円(税込)

電子版 価格：1,200円(税込)

発売中 2026年3&4月号
はじめよう中学受験
/図書館大特集

発売中 2026年5月号
まず見ておきたい厳選私学/私学のお金

発売中 2026年6&7月号
研究！大学付属校
/新校舎と新設備&新制服

発売中 2026年8月号
とことん算数/夏の過ごし方

発売中 2026年9月号
過去問大解剖/海外研修一覧

9/15 発売 2026年10月号
併願2027/横浜・川崎私学

10/15 発売 2026年11月号
受験親子のメンタルケア/入試の採点基準
ラストサポートにメンタルは大事。家族で受験を乗り切ろう！

11/1 発売 入試直前特別号
合格まで前進！
紙版 定価：1,540円(税込) 電子版 価格：1,200円(税込)

11/15 発売 2026年12月号
ベストが尽くせる学習法/寮のある私学

12/15 発売 2027年1&2月号
これで仕上げの最終チェック/各校の入試当日の対応

※特集のタイトル・内容は、編集の都合上、変更になる場合があります。

進学レーダーのご購入方法

単品

- ①書店 近隣の書店でお買い求めいただけます
- ②みに出版WebShop (5,500円以上(税込)のお買い上げで送料無料)
- ③Web書店 (Amazon、楽天ブックス ほか)
- ④電子版 (Fujisan.co.jp ほか)



定期購読

毎号発売日にご自宅へ配送いたします。

送料サービス！

- ①みに出版WebShop
- ②Fujisan.co.jp



みに出版

TEL. 03-3770-6930

www.mikuni-webshop.com/

みに出版

検索



★女子校 実践女子学園中学校

〒150-0011 東京都渋谷区東 1-1-11 Tel.03-3409-1771

最寄駅／JRなど「渋谷駅」徒歩8分。メトロ銀座線千代田線 半蔵門線「表参道駅」徒歩12分。
「渋谷駅」から都営バス「国学院大学前」。

あきらめず最後まで！ 大好きな仲間と 夢中になれる、最高のバスケライフ

実践女子学園中学校には、文化系10、体育系9、学術系8、特殊部会・同好会8と計35のクラブがあります。中でもバスケットボール部は、「Do Your Best～最善を尽くせ！」を合言葉に、中高あわせて54名（中学24名）の部員が元気に汗を流しています！コートの上でのスキルアップはもちろん、一生ものの仲間に出会えて、自分にも自信がつく！そんな魅力いっぱいのバスケ部をご紹介します。

★★★★★ 私たちの バスケ部の 3つの魅力

校長先生インタビューは
2ページ、中高大連携特集
は4ページをご覧ください

魅力 1

いつも励まし合える！ 大切な仲間と出会える場所

先輩・後輩の垣根がなく、みんなで声を掛け合えるオープンでにぎやかな雰囲気が自慢です。上手いかわなくて落ち込んでいるときは「大丈夫だよ！」と励まし合い、いいプレーが出たときは全力で拍手！コートの中もベンチもいつも一体感で包まれています。部活を通して違うクラスのお友達も一気にたくさん増えるので、学校生活がもっと楽しくなること間違いなし！



顧問の先生を囲んで、部員みんなでニコリ！

魅力 3

初心者だって大活躍！ 日々レベルアップする喜び

今の部員は半分以上が中学からバスケットを始めたメンバーですが、先生や先輩が基礎から優しく教えてくれるのでぐんぐん上達していきます。練習でがんばった成果が出て、試合で思い通りのプレーができたときのワクワク感は格別です！夏には3泊4日の合同合宿があり、みんなで過ごす時間を通して技術もチームワークも一気にパワーアップ。シュートが決まった瞬間にみんなでハイタッチを交わすあの最高の笑顔は、一生の宝物！



ナイスプレー！シュートが決まったら最高の笑顔でハイタッチ！

魅力 2

ルールをしっかりと守る、 素敵な人に成長できる

バスケが上手になるだけでなく、人間的にもカッコいい「自立した女性」になれるのが魅力です。部活の中では、挨拶はもちろん、荷物をきれいに並べたり、時間を意識してバツと行動したりするルールがしっかり身につきます。先生に言われてやるだけでなく、「次はこの練習にこう！」と自分たちで声を掛け合って練習を進めるチームワークもバツリ。中高一貫校だからこそ、6年間という長いスパンで少しずつ、心も体も大きくステップアップしていけます。



クラブチームでの経験を生かし、新チームを力強く引っ張る中2のキャプテン！

メリハリ重視！新チームを引っ張る 中2メンバーも文武両道！

夏の大会を終えて先輩が引退し、現在は中学2年生のメンバーが中心となってチームを力強く引っ張っています！週5日の練習をしっかりとこなしつつ、勉強もぬかりなくがんばるのが実践女子バスケ部流。「バスケ



部活の魅力をたくさん教えてくれた、仲良しで元気いっぱいの中2メンバー。



を思い切り楽しむために、勉強も妥協しない！」という前向きなスタイルを先輩たちから受け継ぎ、後輩たちのお手本となって実践しています。自宅での学習はもちろん、放課後は校内の自習スペース「JJサポート」を上手に活用。部活が終わったあとと学校に残って集中して勉強に取り組むことで、文武両道を叶えています。

INFORMATION

- 入試説明会 ※要予約
 - 10月17日(土) 9:15～ *6年生対象・オンデマンドあり
 - 11月21日(土) 14:00～ *5、6年生対象
 - 1月16日(土) 10:00～ *6年生対象
- 入試体験会(2科・6年生対象) ※要予約
 - 12月5日(土) 8:40～、14:00～ *6年生対象
- オープンスクール ※要予約 11月14日(土) 14:00～
- 生徒による受験生向けイベント ※要予約 12月26日(土) 時間未定